

令和 3 年度  
奈良県公共交通基本計画に基づく  
施策の実施状況報告書

この報告書は、奈良県公共交通条例（平成25年7月奈良県条例第12号）第7条第4項に基づき、奈良県公共交通基本計画に基づく施策の実施状況について報告を行うものである。

## 目 次

|              |           |    |
|--------------|-----------|----|
| I . 公共交通の動向  | ・ ・ ・ ・ ・ | 1  |
| II . 施策の実施状況 | ・ ・ ・ ・ ・ | 25 |



# I . 公共交通の動向

# 1. 公共交通を取り巻く環境

## (1) 県内人口の動向

### a) 総人口と高齢化率

- 奈良県の総人口は減少傾向、高齢化率は上昇傾向にあり、平成27年から令和2年にかけて、総人口は約4万人減少するとともに、高齢化率は約3ポイント上昇している。
- この傾向は今後も継続し、令和27年には総人口は約100万人、高齢化率は約41%となる見通しである。

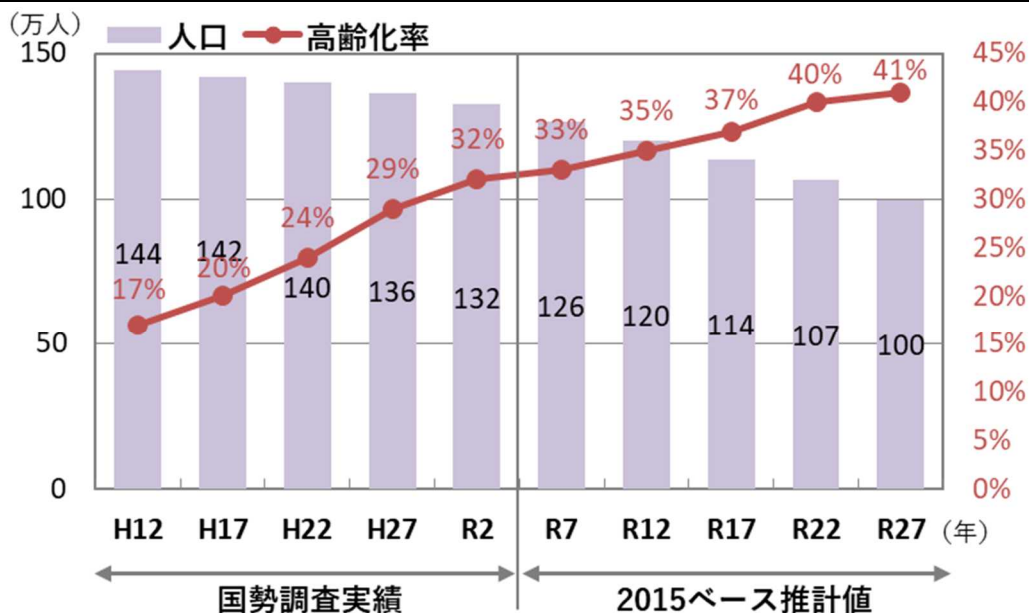


図1-1 奈良県の人口と高齢化率の推移

出典) 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所資料

### b) 人口構成

- 平成27年から令和2年にかけて、生産年齢人口は約6万人、年少人口は約1.5万人減少する一方、老年人口は約2.6万人増加している。
- 令和27年には、生産年齢人口及び年少人口はそれぞれ令和2年に比べ7割以下まで減少する見通しである。

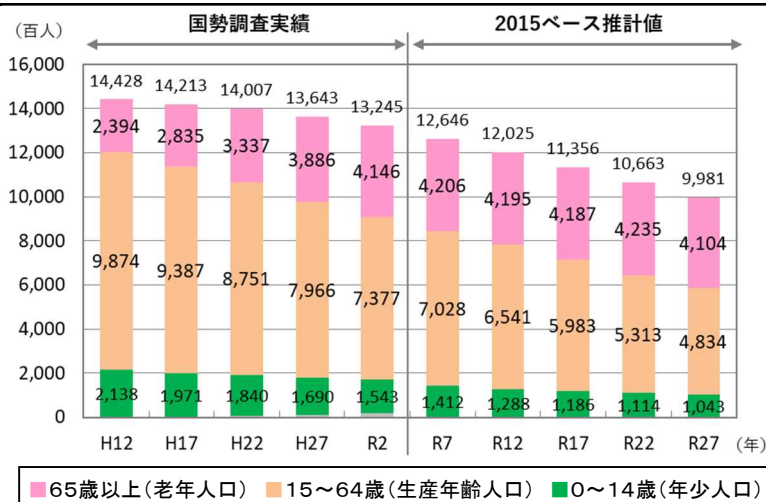


図1-2 奈良県の年齢階層別人口の推移

出典) 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所資料

注) 2000年～2020年の総人口は、年齢不詳を含む

c) 市町村別人口

i) 人口

- 県人口は、北西部地域や中部地域に集中し、南部・東部地域とは顕著な差がある。
- 平成27年から令和2年にかけて、北西部地域の一部を除き全体的に減少傾向にある。
- 令和2年から令和27年にかけて、特に南部・東部地域で大きく減少する見通しである。

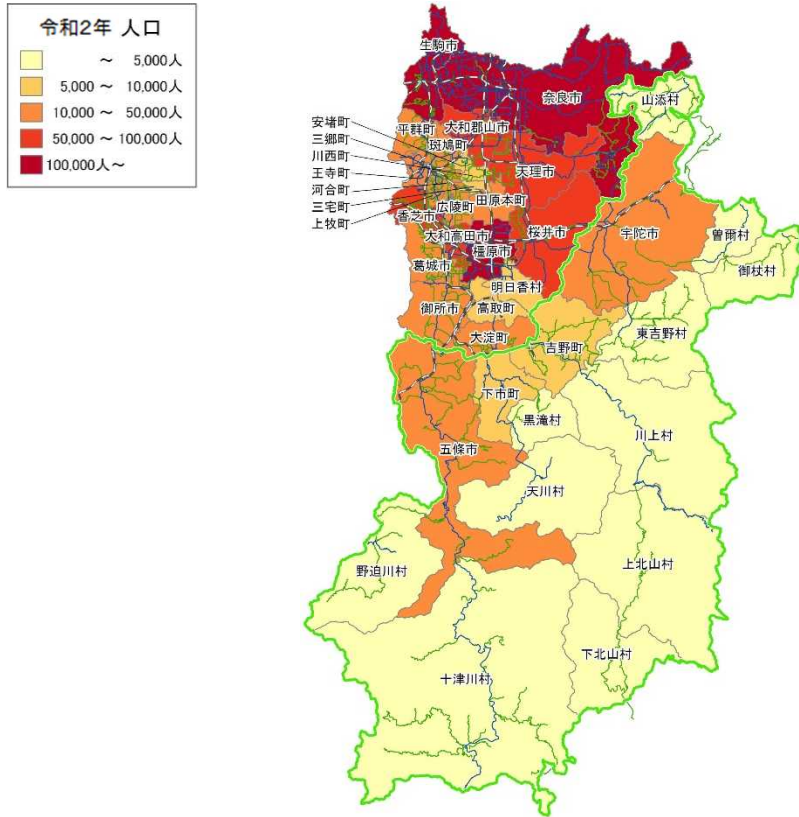


図1-3 市町村別人口(令和2年)

出典) 国土数値情報、国勢調査

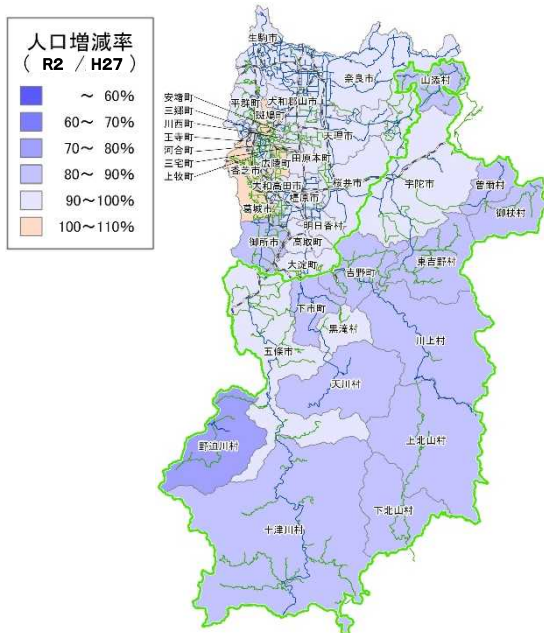


図1-4 市町村別人口(平成27年→令和2年推移)

出典) 国土数値情報、国勢調査

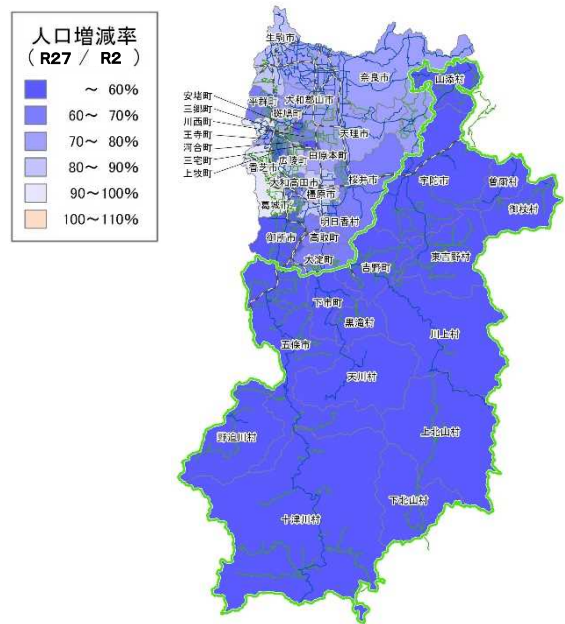


図1-5 市町村別人口(令和2年→令和27年推移)

出典) 国土数値情報、国勢調査、  
国立社会保障・人口問題研究所資料

ii) 高齢化率

- 高齢化率は、南部・東部地域で高くなっている。
- 平成27年から令和2年にかけて、主に南部地域西側・東部地域で上昇幅が大きい傾向となっている。一方、川上村は高齢化率がやや低下した。
- 将来は、県全域で大きく上昇する見通しとなっている。

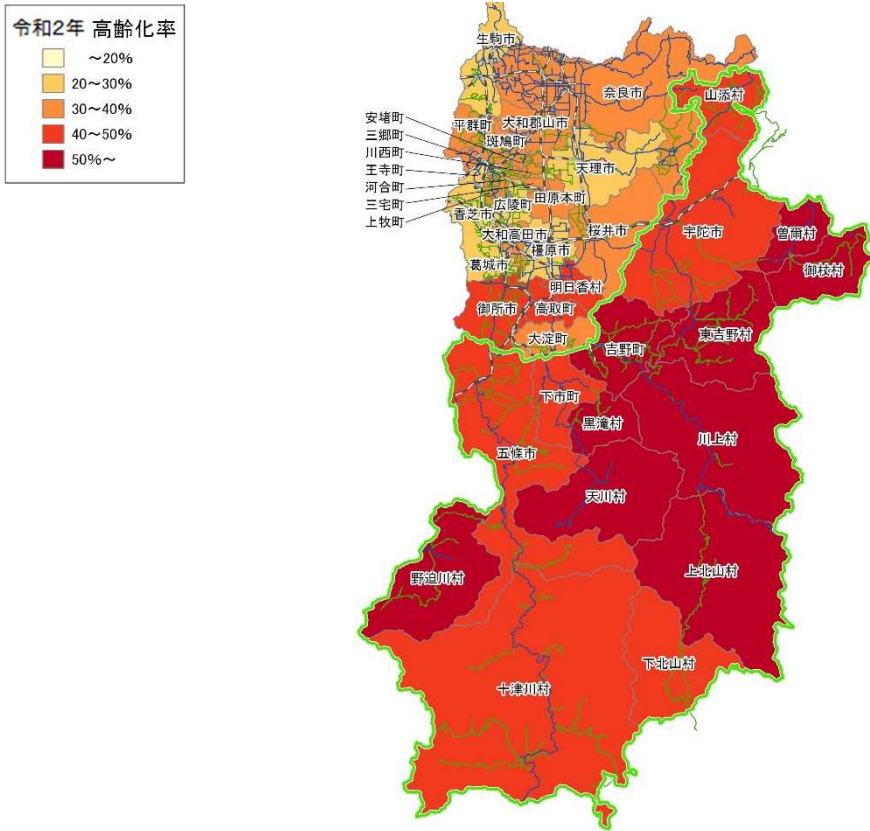


図1-6 市町村別高齢化率(令和2年)

出典) 国土数値情報、国勢調査

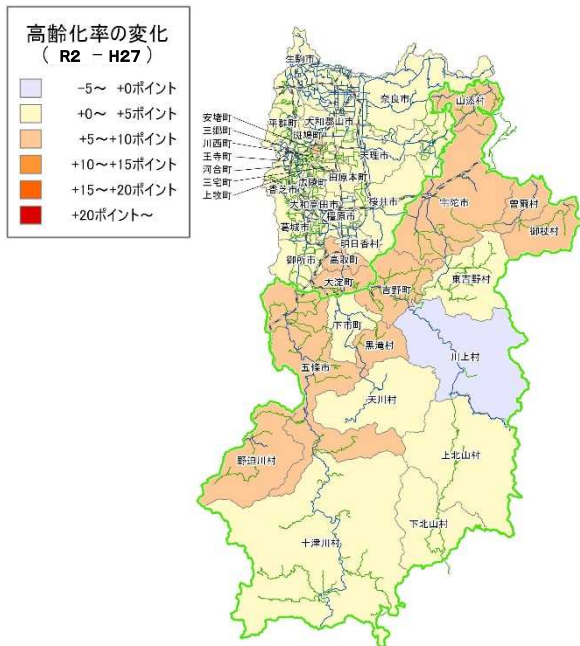


図1-7 市町村別高齢化率(平成27年→令和2年推移)

出典) 国土数値情報、国勢調査

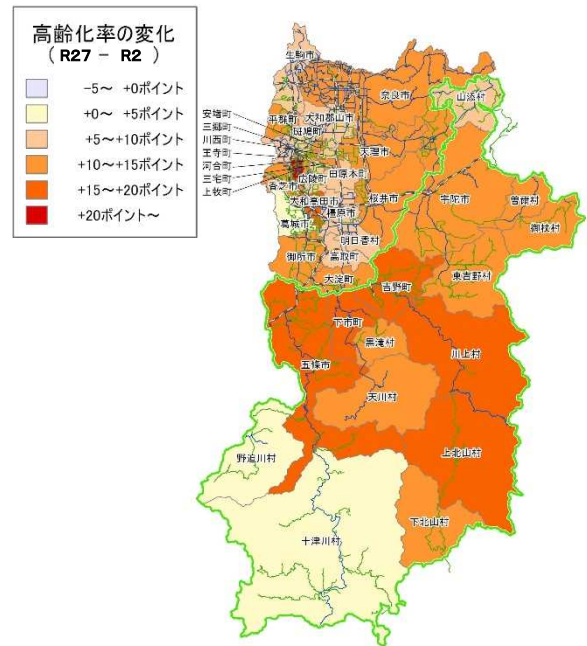


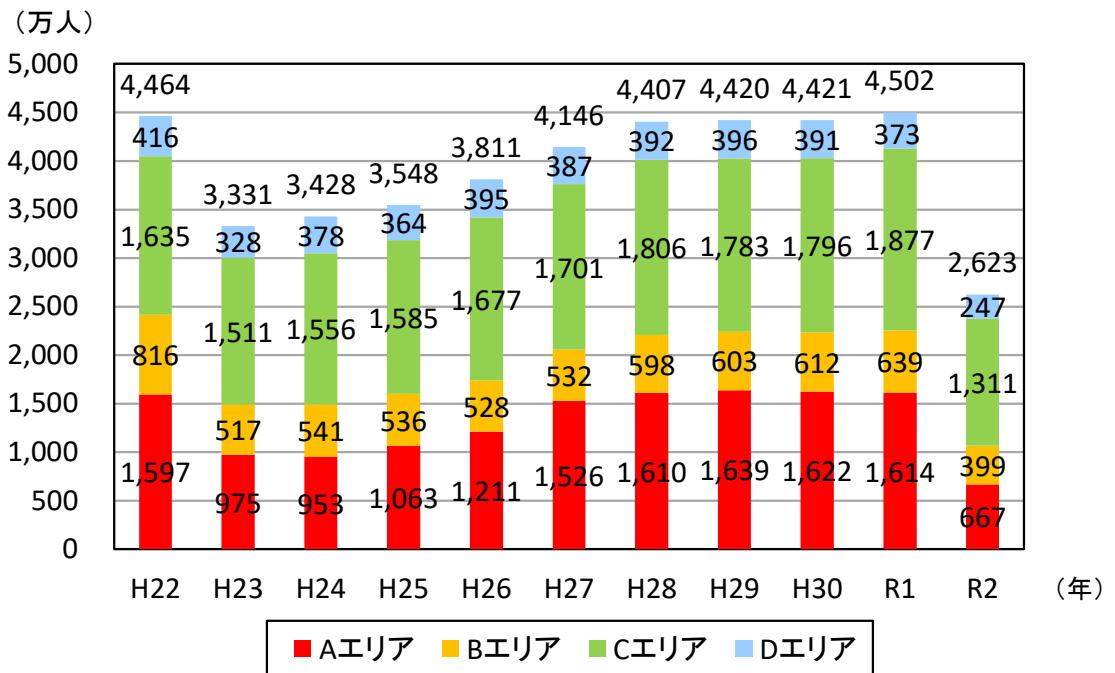
図1-8 市町村別高齢化率(令和2年→令和27年推移)

出典) 国土数値情報、国勢調査、  
国立社会保障・人口問題研究所資料



## (2) 県内観光客数の動向

- 県内の観光客数は、平成22年「平城遷都1300年祭」の開催後、東日本大震災や紀伊半島大水害の影響を受け減少するが、令和元年にかけて増加傾向にあった。令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、前年比約4.2%減少した。



※ 万人未満を四捨五入しているため、エリア合計と総数は一致しない

### 【エリア別の観光客数】

|                      |  |
|----------------------|--|
| <b>Aエリア</b><br>(県北部) | 奈良市、生駒市、山添村  |
| <b>Bエリア</b><br>(県西部) | 大和高田市、大和郡山市、御所市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町 広陵町、河合町 |
| <b>Cエリア</b><br>(県東部) | 天理市、橿原市、桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村、高取町、明日香村                                     |
| <b>Dエリア</b><br>(県南部) | 五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村                 |

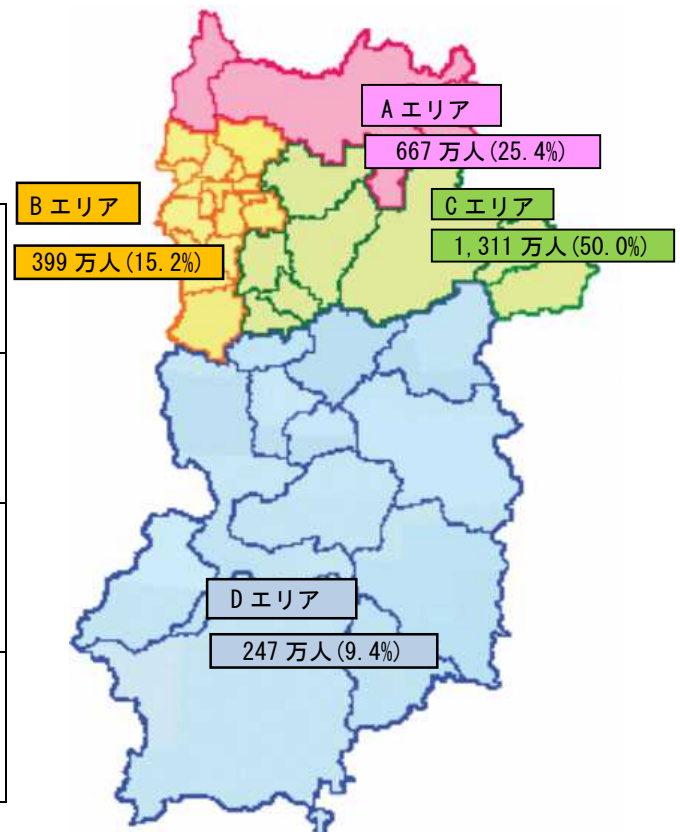


図1-9 奈良県の観光客数の推移

出典) 奈良県観光客動態調査報告書

### (3) マイカー普及の動向

#### a) 自動車保有台数

- 県内の自動車保有台数は、近年は横ばい傾向にある。
- 乗用車は減少傾向にある一方、軽自動車は増加を続けている。
- 世帯当たりの保有台数は微減で、人口当たりの保有台数は微増傾向にある。

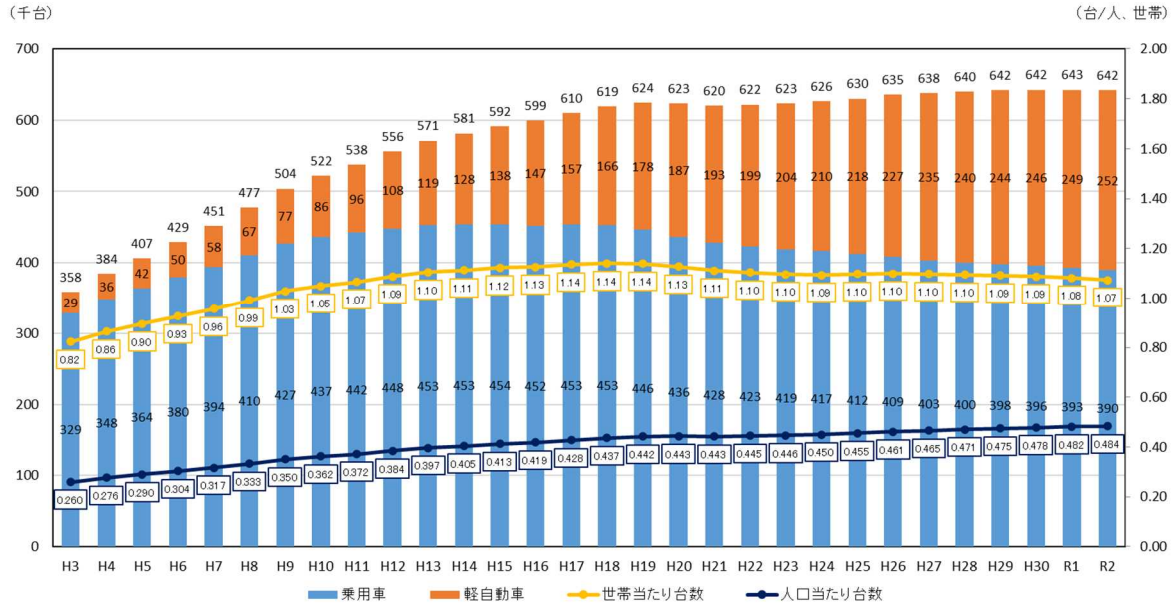


図1-10 奈良県の自動車保有台数の推移

出典) 奈良県統計年鑑、奈良県推計人口調査

#### b) 免許保有者数

- 県内の免許保有者数は、微減傾向である。
- 男性の免許保有率は微減で、女性の免許保有率は微増傾向にある。

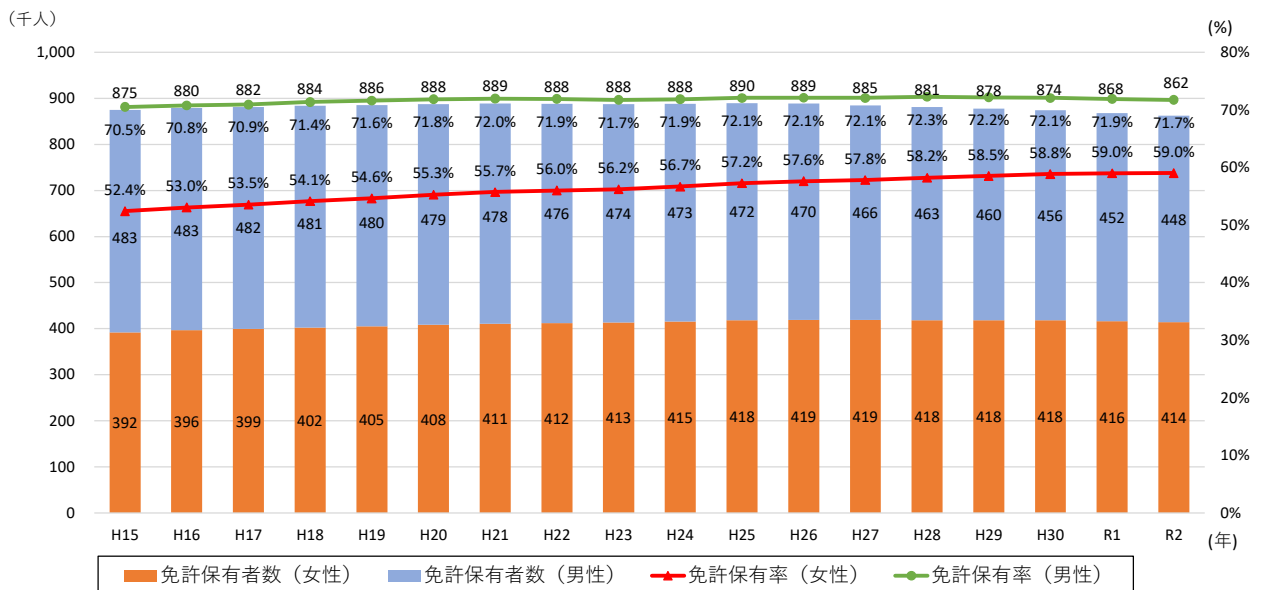


図1-11 奈良県の自動車免許保有者数の推移

出典) 警察庁運転免許統計、奈良県推計人口調査

(4) 市町村財政の動向

- 経常収支比率の令和2年度の県内市町村平均（95.6%）は、令和元年度より2.4ポイント低下（改善）したものの、依然として全国平均（93.1%）を上回る。
- 県内39市町村のうち、令和元年度より悪化（上昇）した市町村は3市町であった。

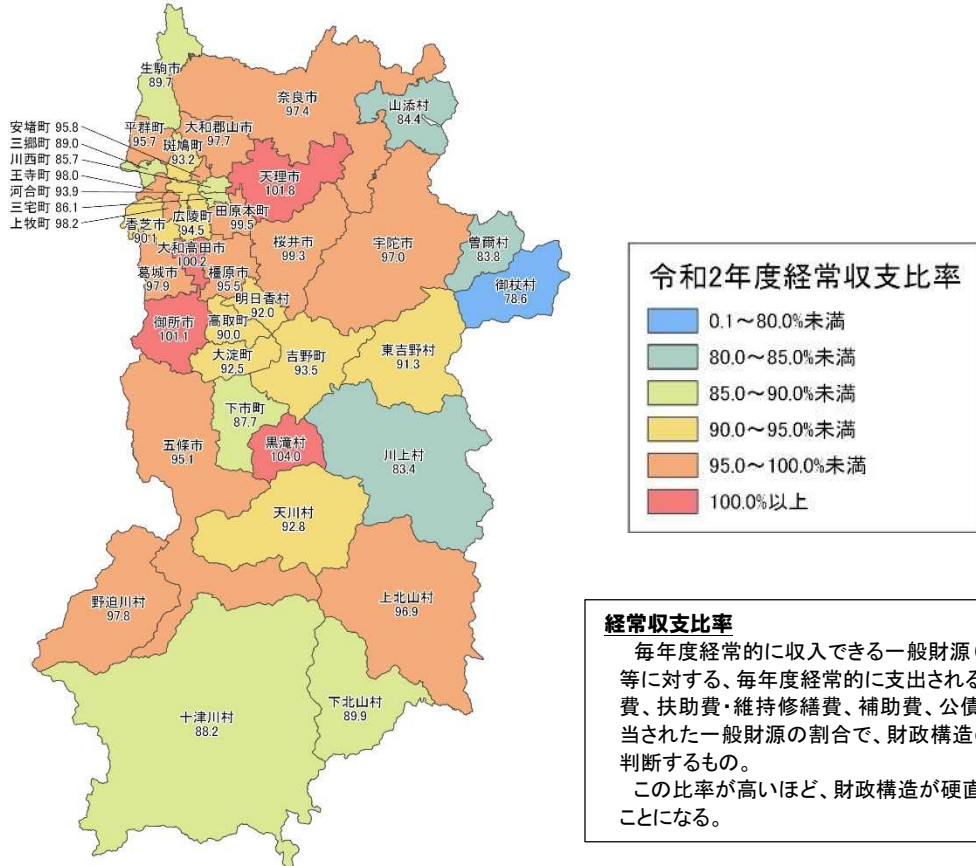


図1-12 令和2年度 市町村別経常収支比率  
 出典) 奈良県資料

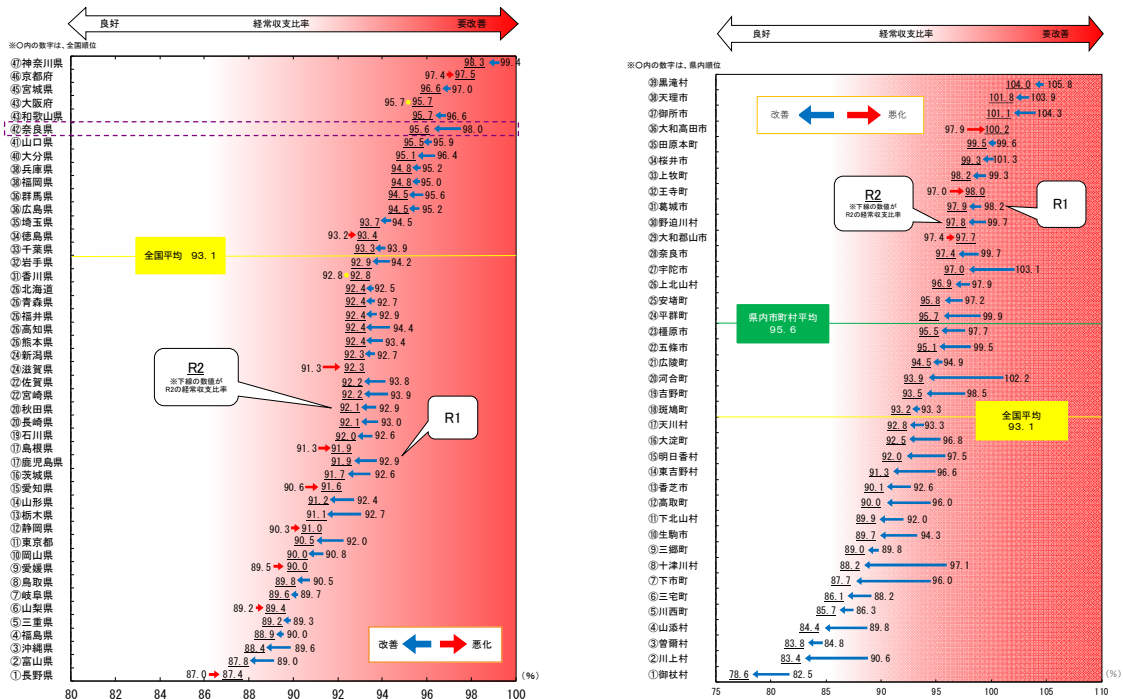


図1-13 都道府県別平均及び市町村別経常収支比率(令和元年度→令和2年度推移)

出典) 奈良県資料

## 2. 公共交通の状況

### (1) 公共交通ネットワークの状況

#### a) 鉄道、バスの路線網

- 鉄道は、2事業者により、15路線、256営業キロが運行されている。
- 路線バスは、8事業者により、170路線、848営業キロ\*が運行されている。
- コミュニティバスは、31市町村120路線及び3連携協議会3路線\*が運行されている。
- デマンド交通は、16市町村により、49路線\*が運行されている。

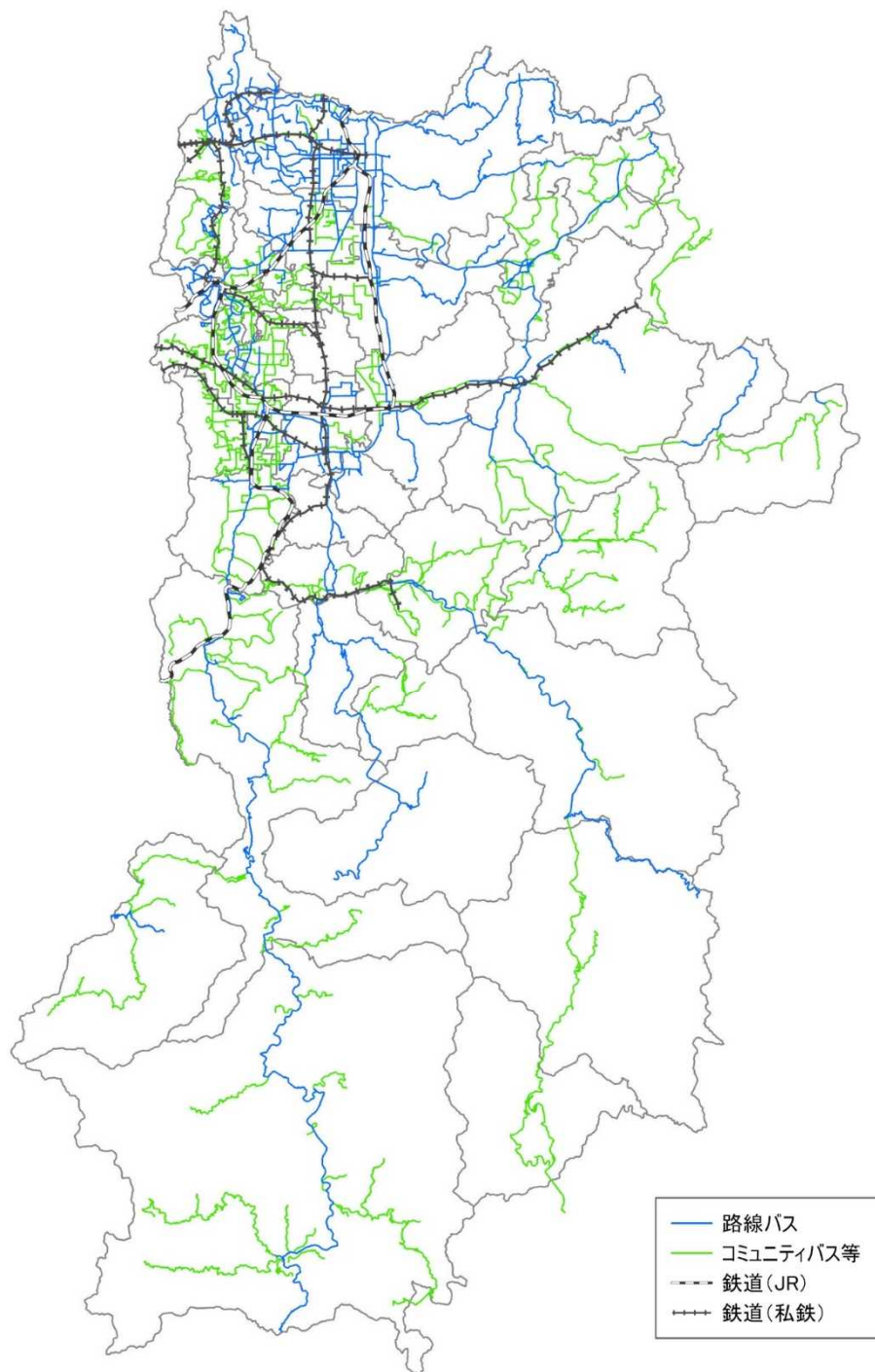


図2-1 バス、鉄道ネットワーク図(令和3年時点)

出典) 国土数値情報、奈良県統計年鑑、市町村・関係交通事業者提供データ・ホームページ  
※) 市町村・関係交通事業者提供データ(令和3年4月1日時点)等より奈良県集計(県内運行区間のみ)



b) 鉄道、バスの運行本数

- 1日当たりの運行本数は、鉄道は多くの区間で50本以上であるのに対し、バス（路線バス、コミュニティバス）は、1日当たりの運行本数が10本未満の区間が多くなっている。
- 1時間当たりの運行本数は、鉄道は12本以上の時間帯・区間が多くなっているのに対し、バスは北西部地域を除き全時間帯において1時間当たりの運行本数が2本未満の区間が多くなっている。

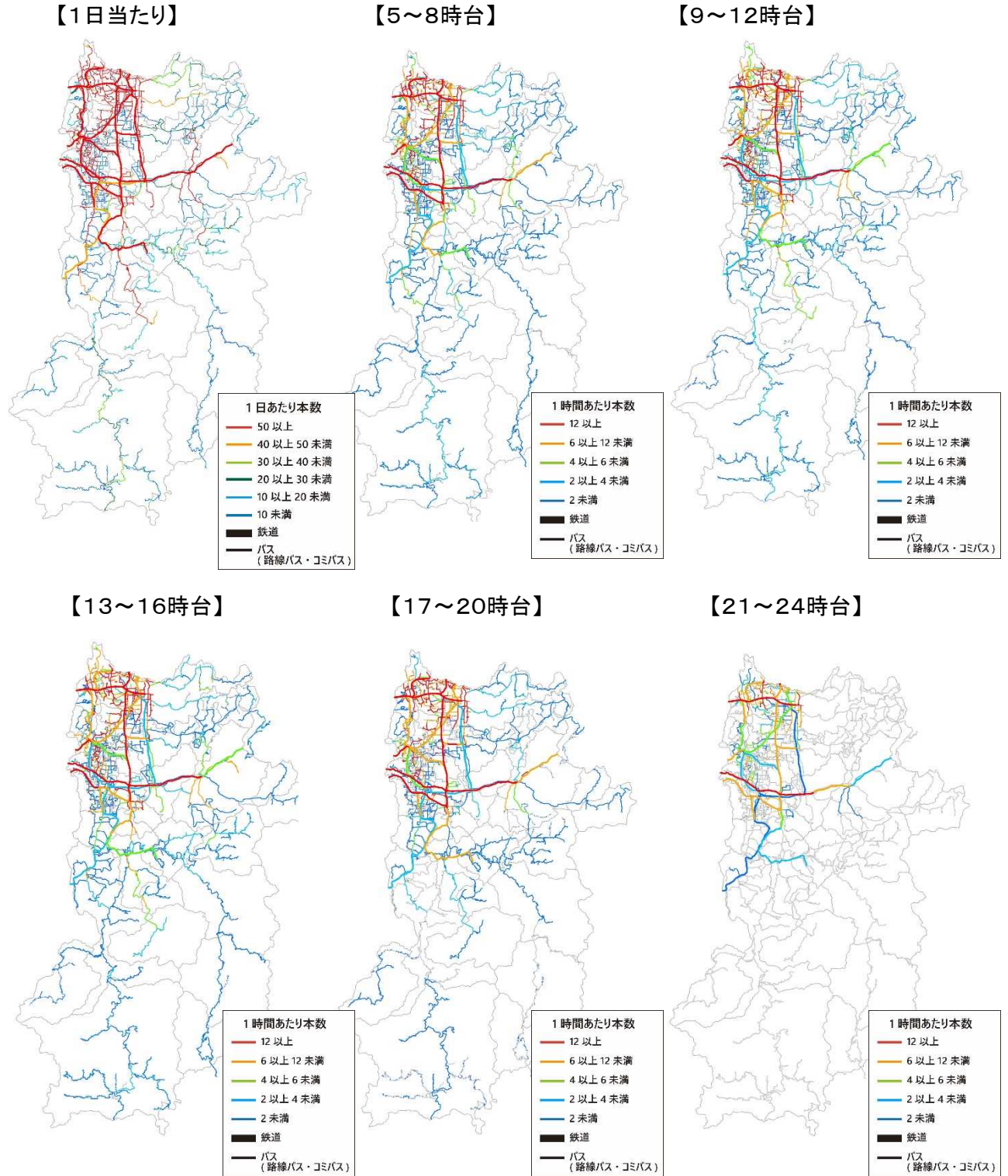


図2-2 バス、鉄道ネットワーク 運行本数図(令和3年時点)

出典) 国土数値情報、市町村・関係交通事業者提供データ・ホームページ

注) 運行本数は市町村・関係交通事業者提供データ等より奈良県集計

c) タクシーの営業状況

- 奈良県内には、7営業区域が定められている。
- 供給過剰のおそれがある区域として、「奈良市域交通圏」、「生駒交通圏」及び「中部交通圏」が準特定地域に指定されている。

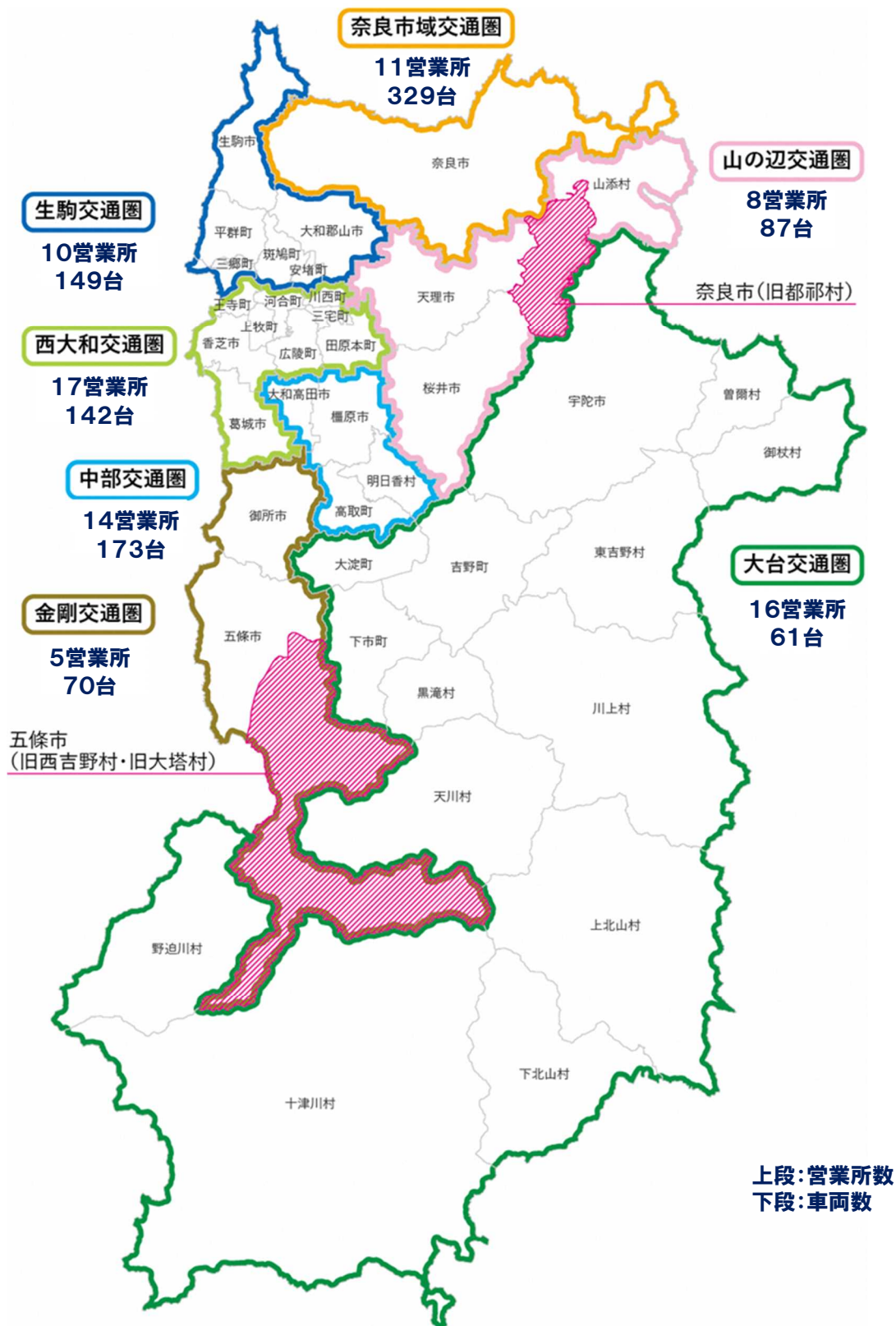


図2-3 タクシー営業所数、車両数(個人タクシーを除く)(令和3年3月末時点)

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ



d) 公共交通空白地域

● 県内の公共交通空白地域\* (令和3年10月時点) における人口 (平成27年国勢調査ベース) は約32.3万人 (県人口の約24%) となっている。

【公共交通空白地域 (※)】

○ ここでは、鉄道駅から500m以上、バス停から300m以上離れた地域。

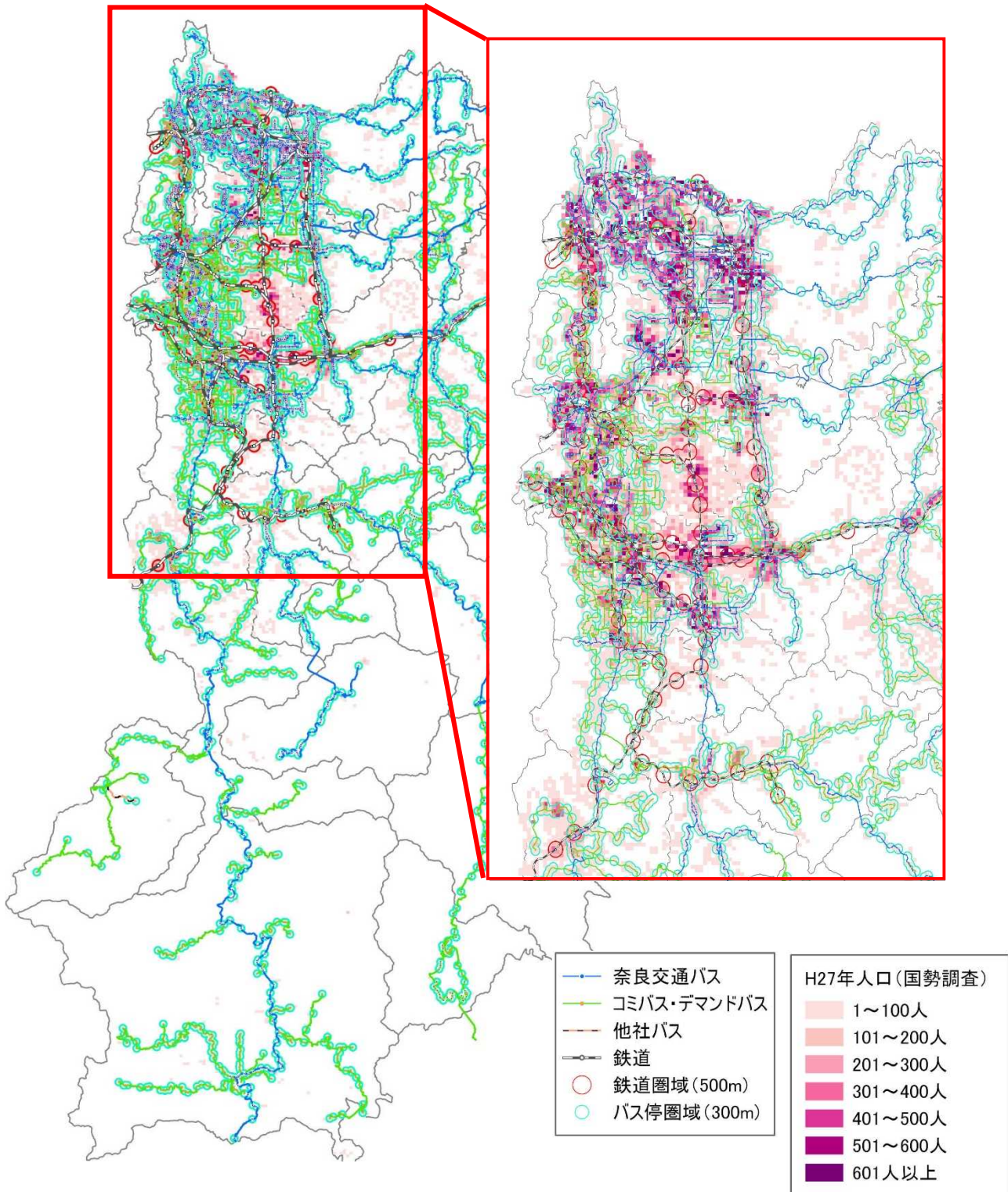


図2-4 公共交通空白地域と人口メッシュ(250m)

出典) 国土数値情報、国勢調査

(2) 公共交通事業の状況

a) 鉄道

i) 輸送・サービス動向

● 県内の鉄道の輸送人員は、JR西日本が平成8年度、近鉄が平成3年度をピークに減少傾向にあったが、JR西日本及び近鉄ともに平成26年度を底に下げ止まり、横ばいで推移している。

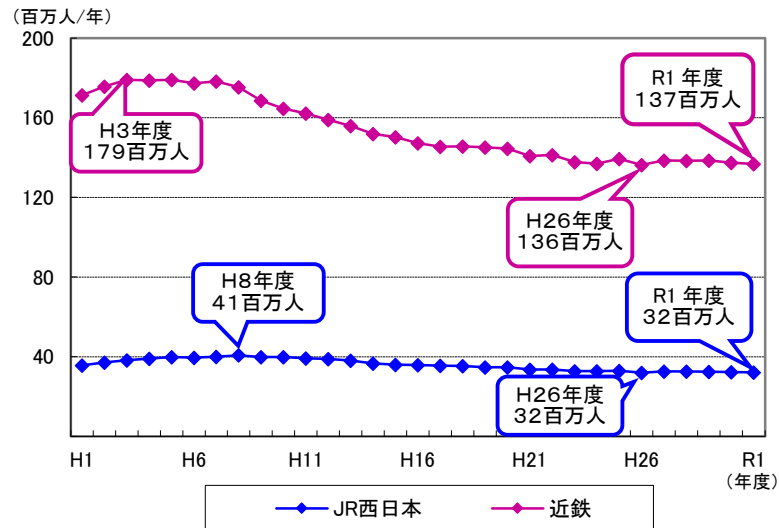


図2-5 奈良県の鉄道輸送人員の推移

出典) 奈良県統計年鑑

ii) 経営状況

● JR西日本は平成30年度までは営業収益は回復傾向にあったが、令和元年度は微減。  
● 近鉄は平成27年度から平成29年度まで営業収益は回復していたが、平成30年度以降、やや悪化している。

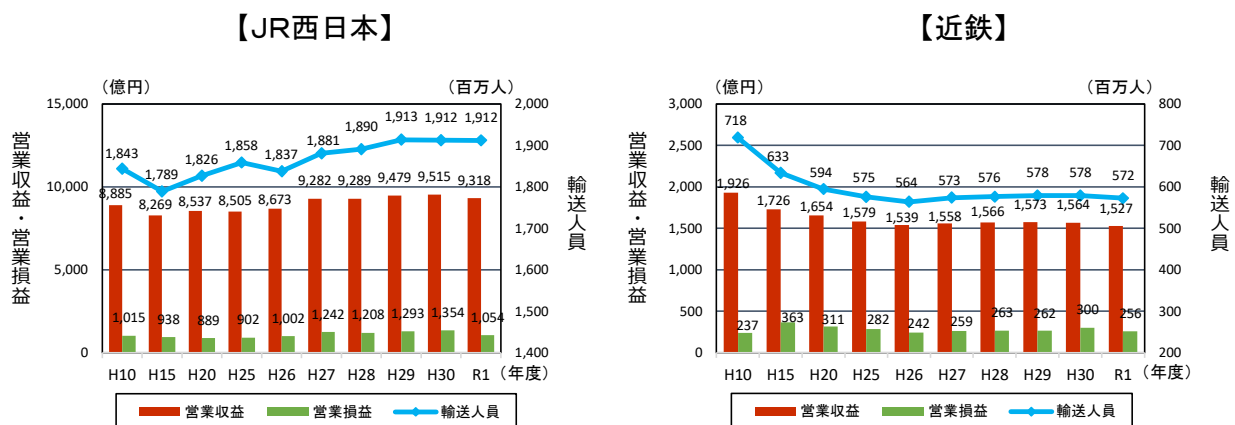


図2-6 鉄道事業者の経営状況の推移

出典) 鉄道統計年報



b) 路線バス

i) 輸送・サービス動向

- 県内の営業用バス（乗合）の輸送人員は、平成3年度をピークに減少傾向にあったものの、平成24年度を底に下げ止まり、微増していたが令和2年度には新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け大きく減少している。
- 人キロは、比較的距離の長い路線等の利用増を反映し、平成21年度を底に回復傾向であったが、ここ数年は減少に転じている。

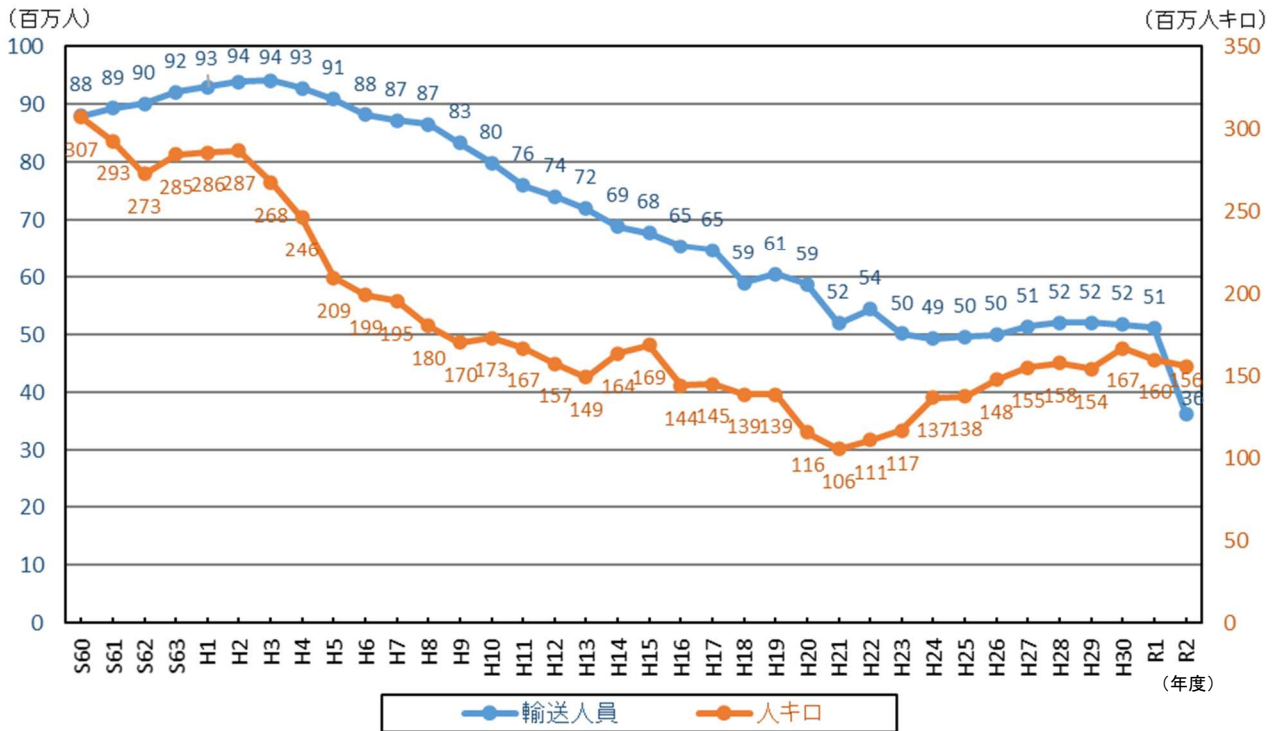


図2-7 奈良県の営業用バス(乗合)の輸送人員と人キロの推移

出典) 自動車輸送統計

注1) 平成22年10月より調査方法及び集計方法が変更されているため、時系列上の連続性は担保されない

注2) 人キロとは、輸送した旅客(人)数にそれぞれが乗車した距離を乗じたものの累計

- 奈良交通の路線バスの営業キロは、平成11年度に高速バス福岡線の休止により大幅に減少したものの、近年回復傾向であったが、令和元年度以降は再び減少している。
- 路線バスの実車走行キロについても、近年は横ばいとなっていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度は前年に比べ約10%減少している。

**【バスの営業キロとは】**

- 路線バスを運行している路線の総延長をいい、次式で算出する〔単位：km〕

$$\text{営業キロ} = \sum_{\text{系統数}} (\text{各系統の営業キロ数})$$

**【バスの実車走行キロとは】**

- 路線バスの総走行距離をいい、次式で算出する〔単位：km〕

$$\text{実車走行キロ} = \sum_{\text{系統数}} (\text{各系統の営業キロ数} \times \text{運行便数})$$

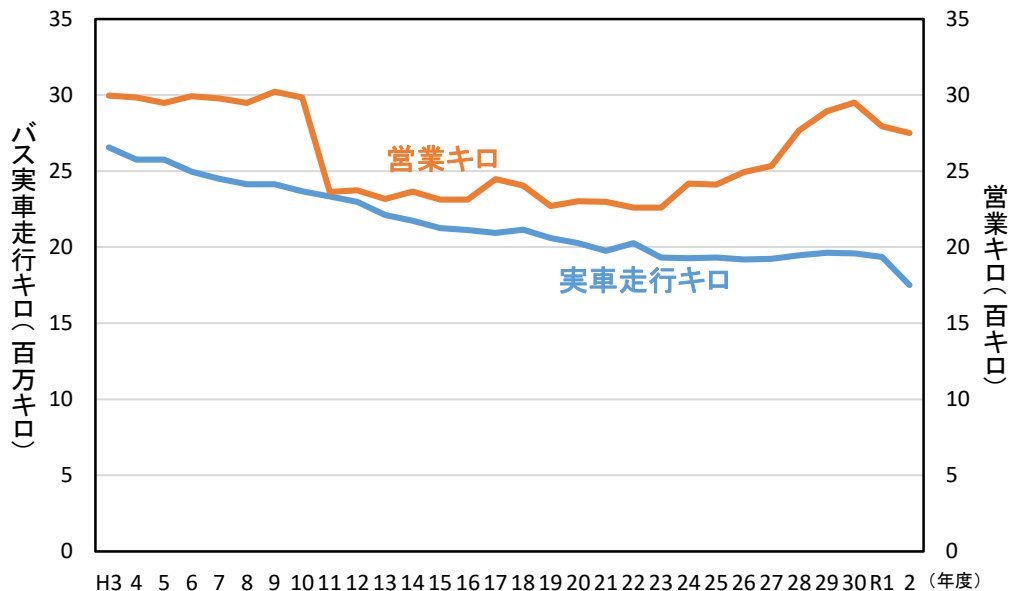


図2-8 奈良交通の路線バスの営業キロと実車走行キロの推移

出典) 奈良交通提供データ

注1) 値は毎年度末時点

注2) 営業キロには休止キロは含まない

注3) 営業キロには、定期観光、高速、リムジン、コミュニティバス及び他都道府県分を含む  
 実車走行キロには、定期観光、高速及びリムジンを除き、他都道府県及びコミュニティバスを含む

ii) 経営状況

- 平成3年度から令和2年度にかけて、奈良交通の輸送人員の減少幅は実車走行キロの減少幅を上回って推移している。
- 平成24年度以降、奈良交通の経常費用の減少幅は経常収益の減少幅を上回って推移しており、事業収支は改善していたが、令和2年度は経常収益の減少幅が経常費用の減少幅を上回る形となった。
- また、補助金を除くと赤字幅は拡大傾向にあり、令和2年度は約24億円の赤字が発生している。

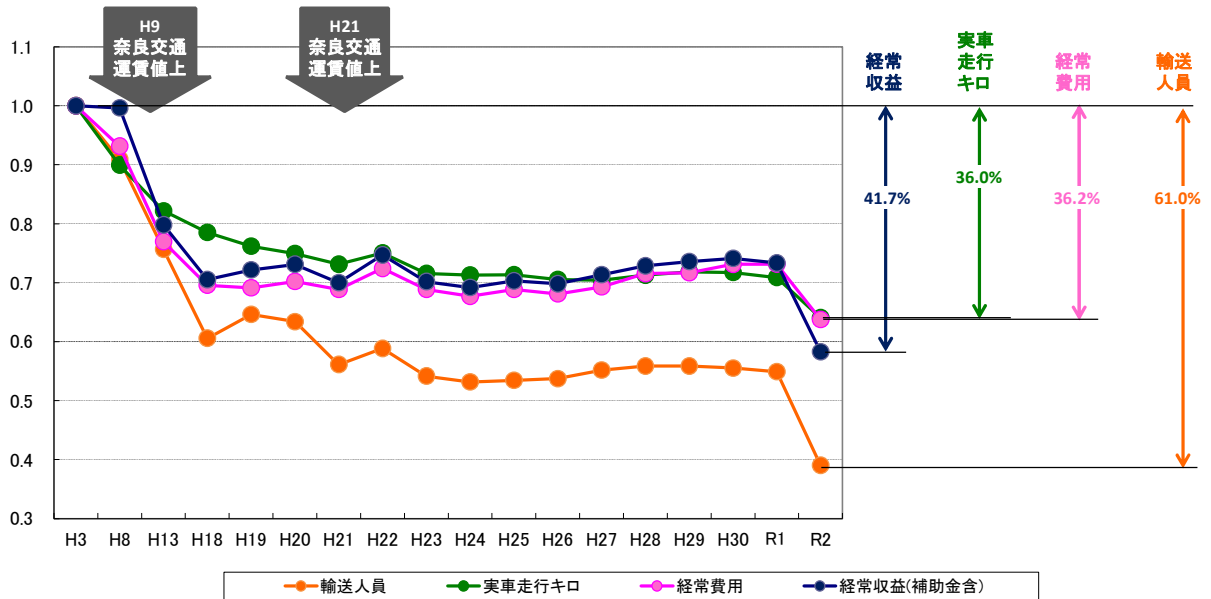


図2-9 奈良交通の路線バスにおける輸送人員、走行距離(実車走行キロ)、収益、費用の推移  
出典) 奈良交通提供データ

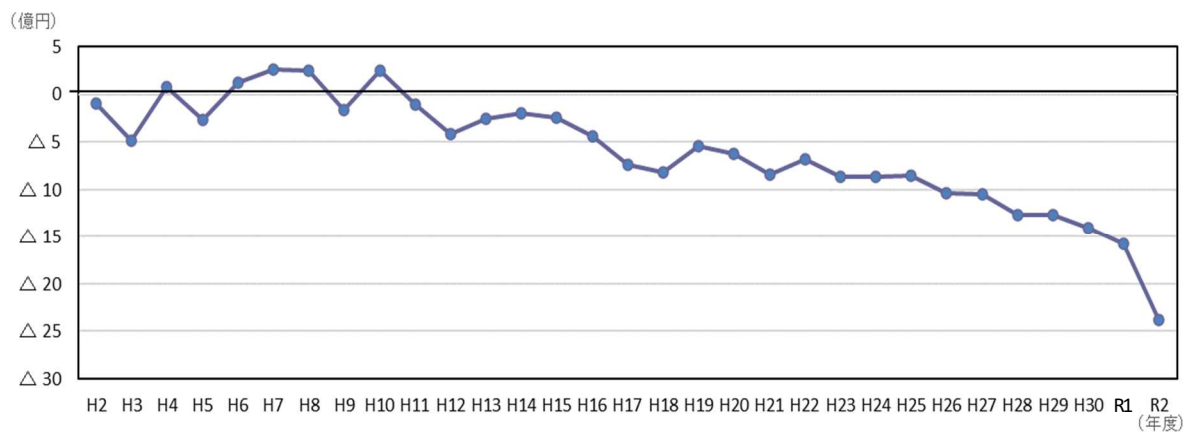


図2-10 奈良交通の路線バスにおける経常損益(補助金除く)の推移  
出典) 奈良交通提供データ

- 奈良交通の奈良県内で運行されている路線バス全361系統\*のうち、北西部地域及び中部地域の市街地エリアを中心とした92系統\*を除き、269系統\*が事業収支率100%未満となっている。

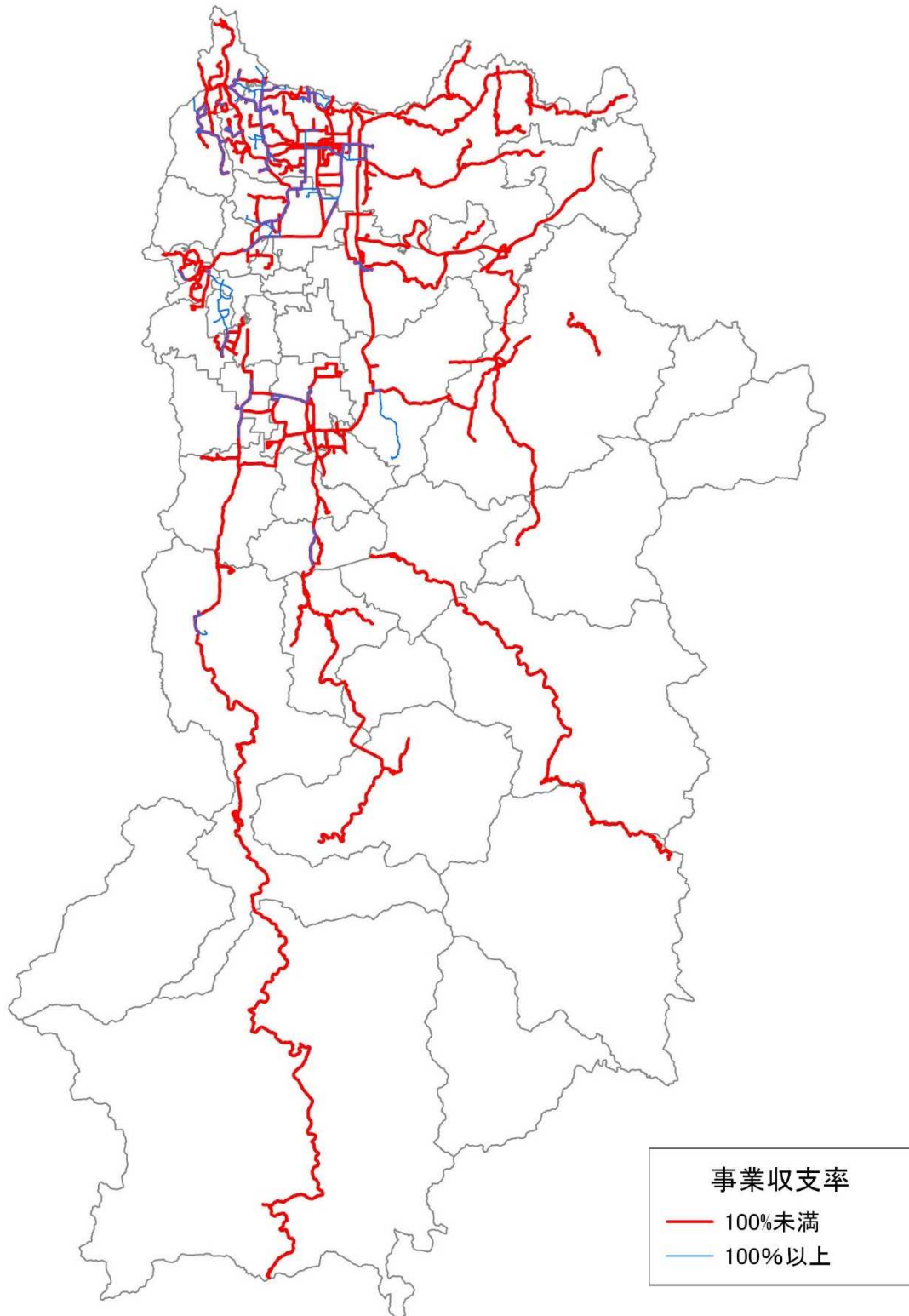


図2-11 系統別事業収支率(令和2年度)

出典) 国土数値情報、奈良交通提供データ

※) 奈良交通提供データより奈良県集計(定期観光、高速、リムジン、他都道府県内完結路線及び臨時路線等は対象外)

### iii) 公的支援

- 奈良交通の路線バスへの補助金は増加傾向を示したが、令和元年度以降は横ばい。市町村の負担は平成27年度以降大きくなっている。

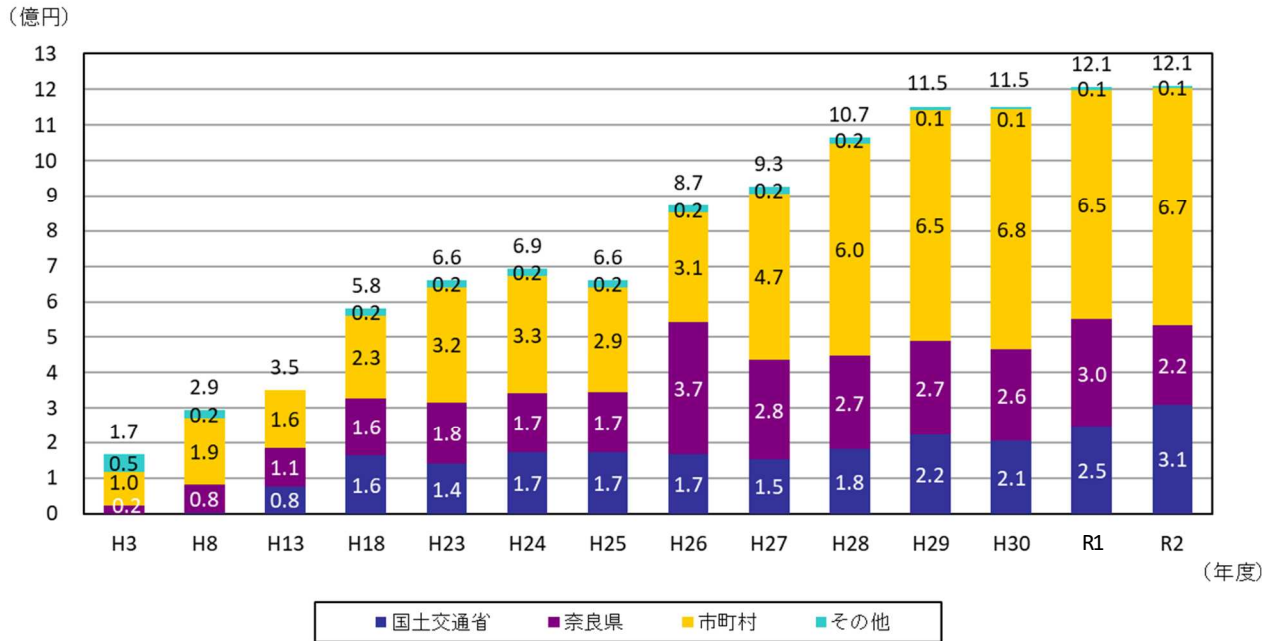


図2-12 奈良交通の路線バス補助金額(奈良県内)の推移

出典) 奈良交通提供データ

注) 市町村による補助金額には、コミュニティバス運行委託費用も含む

c) コミュニティバス・デマンド交通

- 路線バスの廃止に伴い、市町村等が主体的に計画し運行するコミュニティバス・デマンド交通の導入が進んでいる。
- 令和2年度の県内における有償運送の運行経費は、約92%が公的財源によって賄われており、約78%は市町村の一般財源によって賄われている。

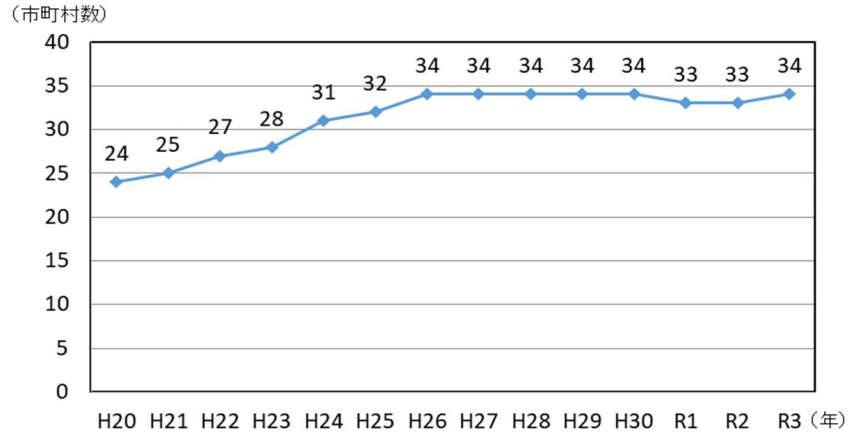


図2-13 奈良県のコミュニティバス・デマンド交通導入市町村数の推移(毎年4月1日現在)  
出典) 奈良県集計データ

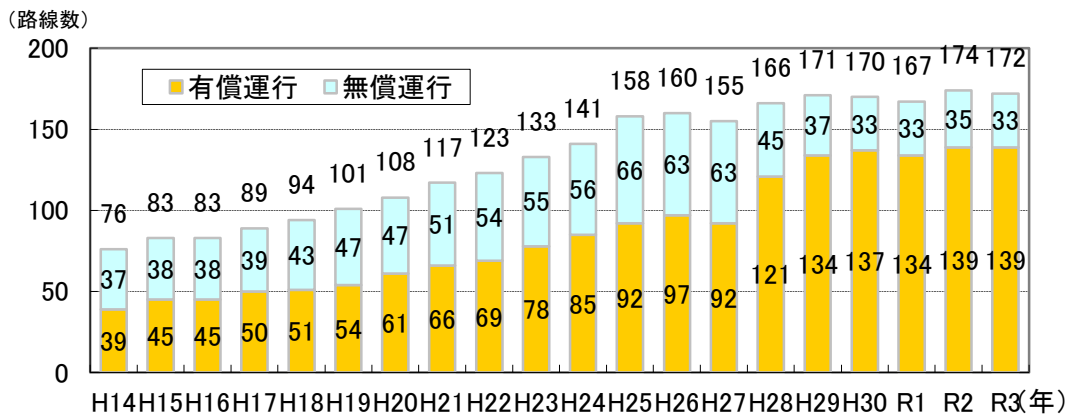


図2-14 奈良県のコミュニティバス・デマンド交通路線数の推移(毎年4月1日現在)  
出典) 奈良県集計データ

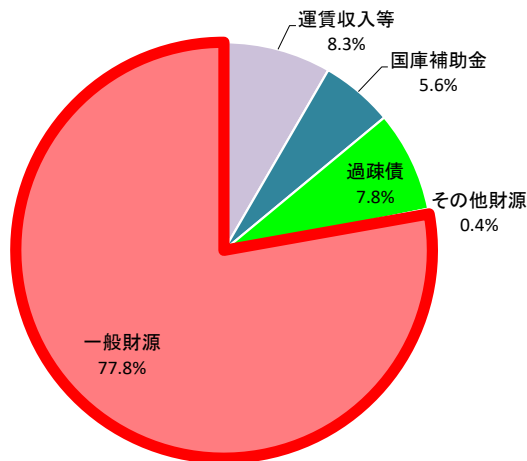


図2-15 奈良県のコミュニティバス・デマンド交通(有償運送)の収入内訳(令和2年度)  
出典) 奈良県集計データ

d) タクシー

i) 輸送・サービス動向

- 県内のタクシーの輸送人員は、平成22年の平城遷都1300年祭以降減少傾向にある。
- 特に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う需要減の影響が大きく、規制緩和前の平成13年度に比べて約61%減少した。

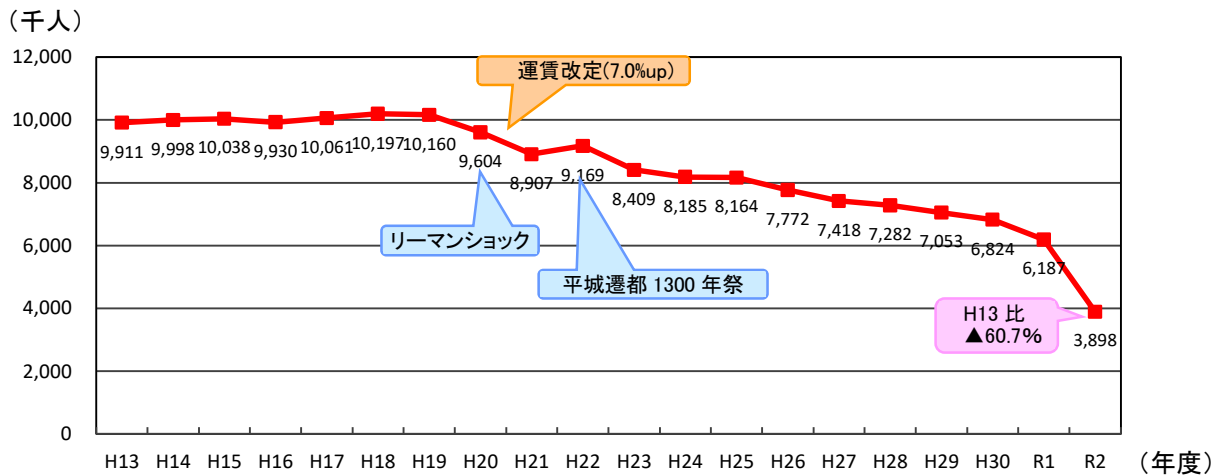


図2-16 奈良県のタクシーの輸送人員の推移

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ

- 県内のタクシーの車両台数は、旧タクシー特措法が施行され、新規参入要件の厳格化等により、平成21年度以降減少傾向にあり、規制緩和前の平成13年度から令和2年度にかけて約14%減少した。

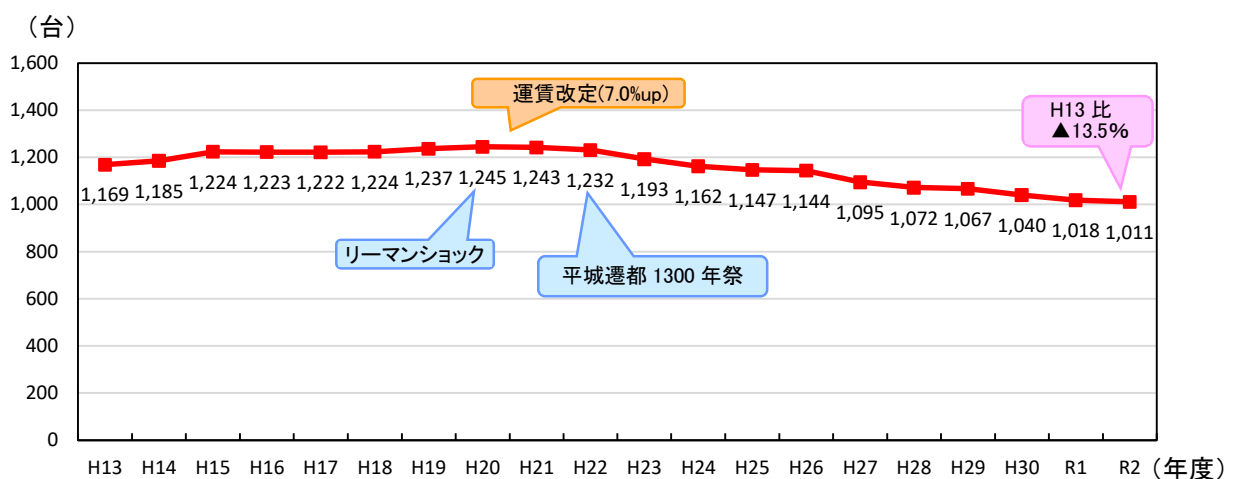


図2-17 奈良県のタクシーの車両台数の推移

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ

ii) 経営状況

- 県内のタクシーの営業収入についても、リーマンショック以降減少傾向にある。
- 特に、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要減の影響が大きく、規制緩和前の平成13年度から令和2年度にかけて約57%減少した。

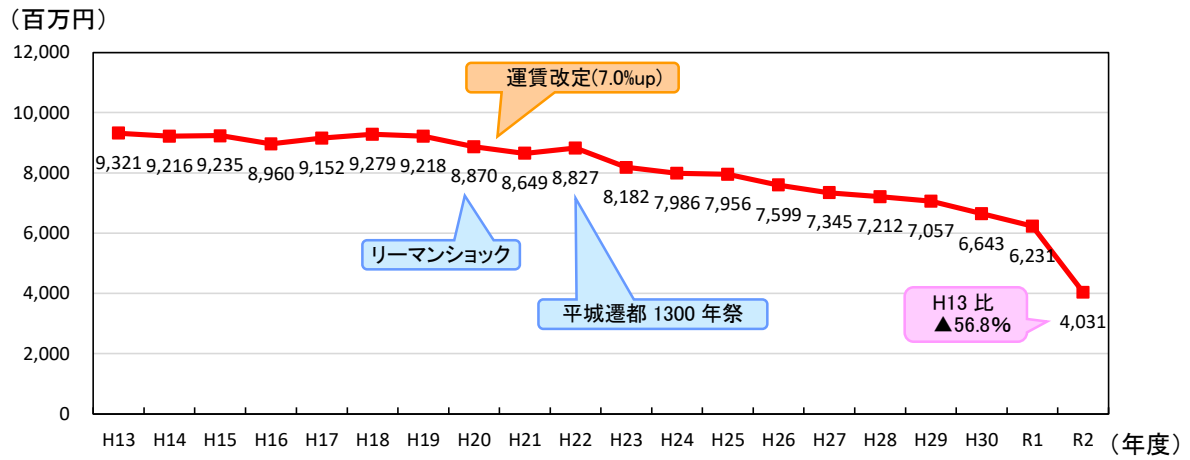


図2-18 奈良県のタクシーの営業収入の推移

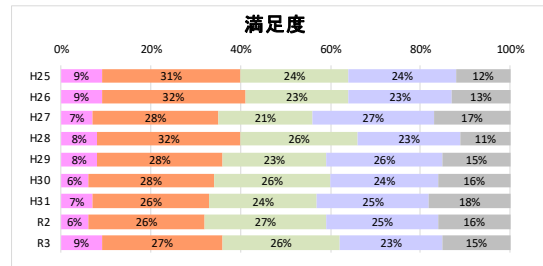
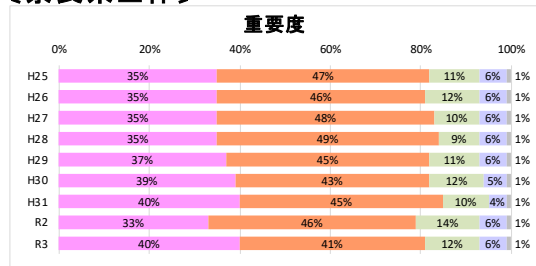
出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ



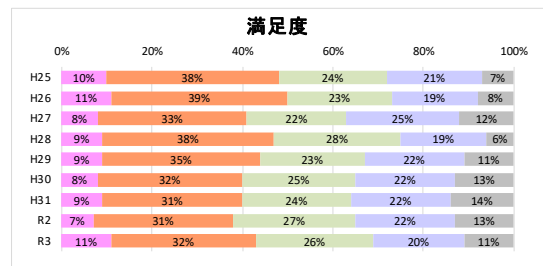
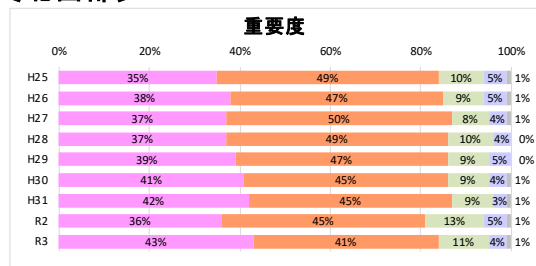
(3) 公共交通に対する満足度(県民アンケートより)

- 公共交通機関が利用しやすいことについて、奈良県全体で見ると、平成28年から令和2年まで、満足度は低下傾向となっていたが、令和3年には上昇。重要度も令和2年に低下していたが、令和3年に上昇している。
- 重要度については、地域別にみると南部では、令和2年よりわずかに低下しているものの、他の地域では奈良県全体と同様に令和2年に低下、令和3年に回復している。
- 満足度については、地域別に見ると東部では令和2年とほぼ同水準だが、他の地域では令和3年に上昇している。

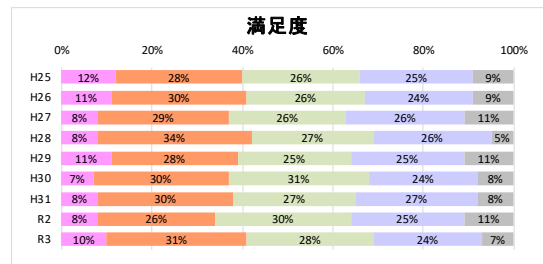
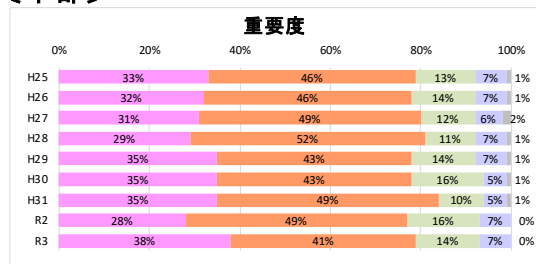
〔奈良県全体〕



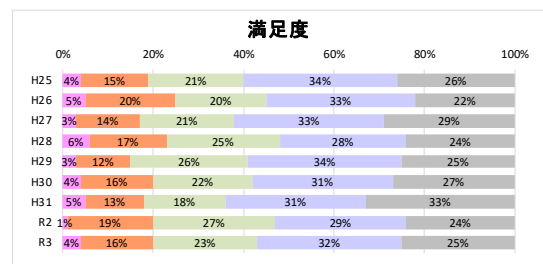
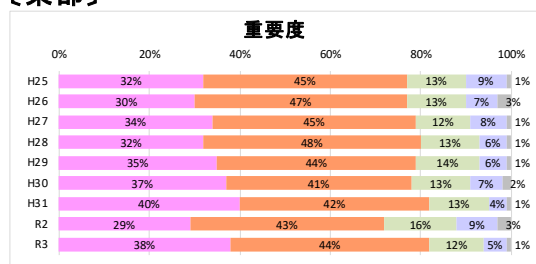
〔北西部〕



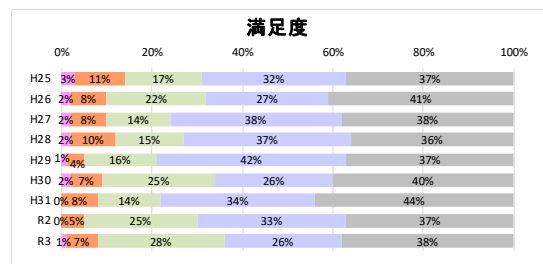
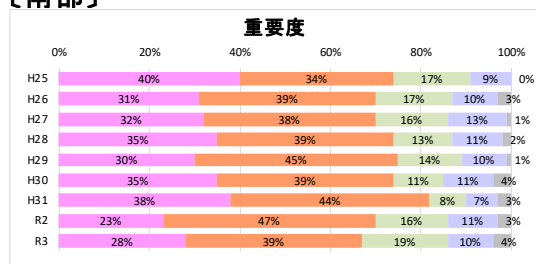
〔中部〕



〔東部〕



〔南部〕



■ きわめて重要    ■ かなり重要    ■ どちらともいえない  
■ さほど重要ではない    ■ まったく重要ではない    ■ 十分満たされている    ■ かなり満たされている    ■ どちらともいえない  
■ あまり満たされていない    ■ ほとんど満たされていない

図2-19 公共交通機関が利用しやすいことへの重要度、満足度の推移  
出典) 県民アンケート

### 3. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う公共交通への影響

#### (1) 感染拡大による主な影響

- 「令和3年度県民アンケート調査」より、感染拡大地域への不要不急の往来を控えているとした人が8割を超え、余暇の外出先に県内を選ぶ、あるいは、娯楽のために外出する頻度が減ったと回答した人の割合が6割以上となった。買い物のための外出頻度が減少したと回答した人の割合が半数近くにのぼっている。
- 百貨店の利用状況は社会情勢によって大きな変化がみられるが、スーパーやドラッグストアといった日常的な商業施設の利用状況はあまり変わらない。
- インバウンド観光客は、令和2年3月以降は、ほぼ0の状態が続いている。

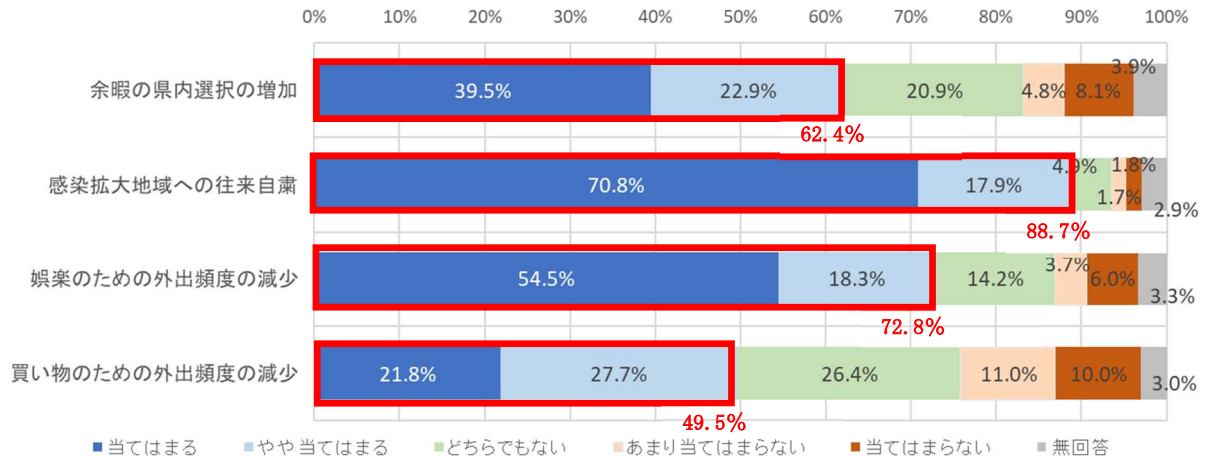


図3-1 新型コロナウイルス感染症拡大後の意識や行動の変化

出典) 県民アンケート (令和3年度)

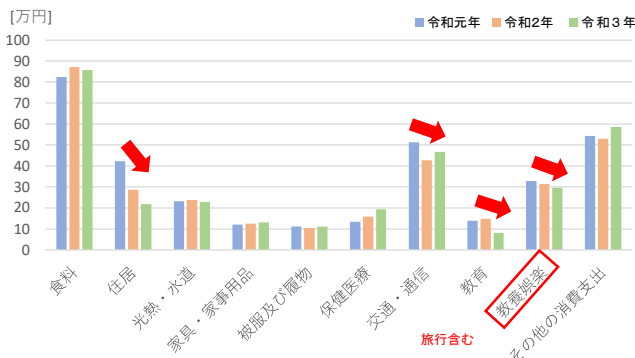


図3-2 奈良県民の年間平均支出の比較

出典) 総務省 (家計調査)

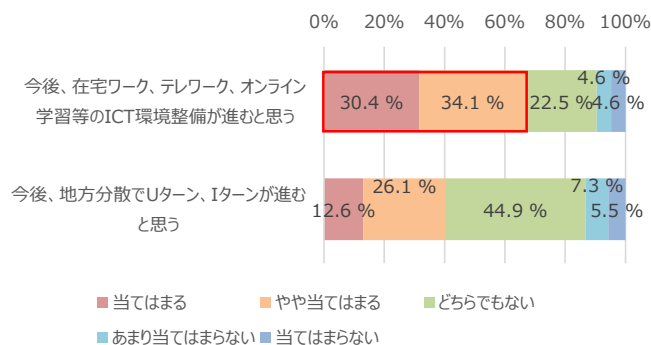


図3-4 今後の外出行動の変化に関する意見

出典) 県民アンケート (令和3年度)

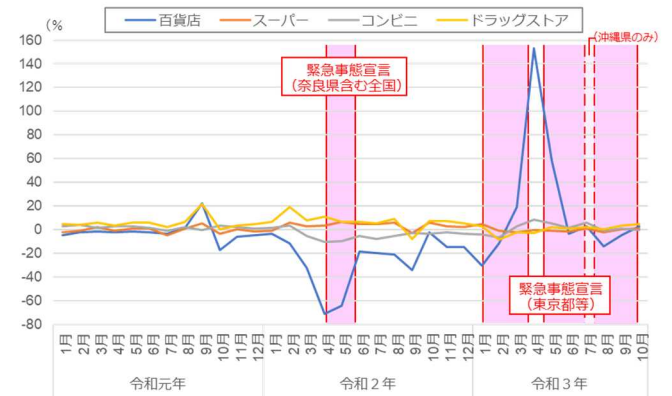


図3-3 各業態の前年同月比の推移(小売業・全国)

出典) 経済産業省 (商業動態統計調査)

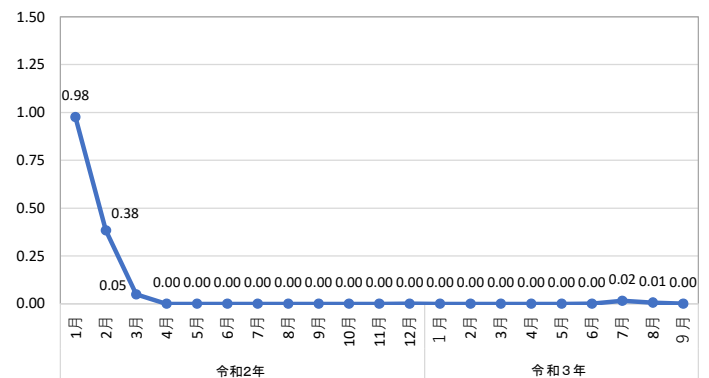
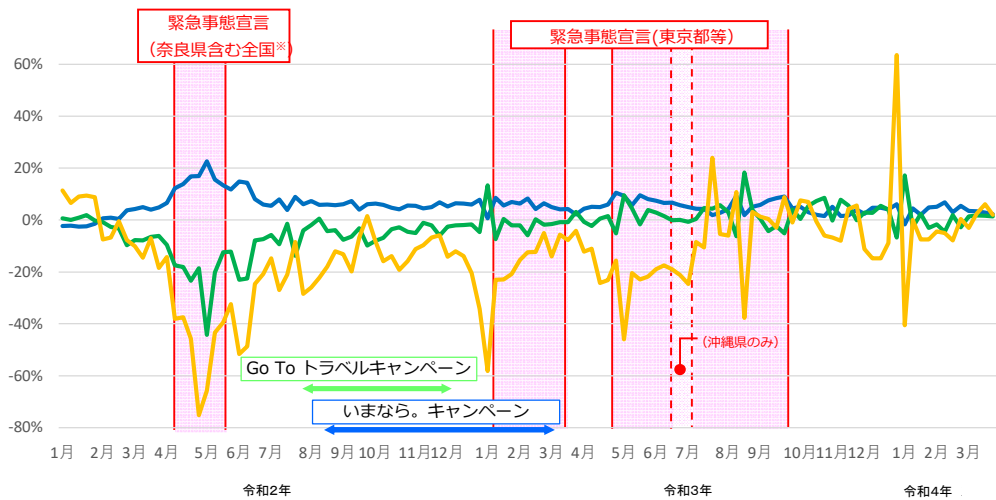


図3-5 訪日外国人旅行者数の推移(令和元年同月比)

出典) 日本政府観光局 (JNTO) 報道資料

## (2) 奈良県内の人の動き

- 他都道府県からの来県は、緊急事態宣言を中心に大幅に減少した一方で、令和2年春から夏の時期においては、地元エリア内での行動が増えたと考えられる。
- 令和3年に入ってから、感染者数の増加や緊急事態宣言等の影響により、他都道府県からの来県は感染拡大前と比べて減少傾向が続いている。



※奈良県は、令和2年4月16日から5月14日迄

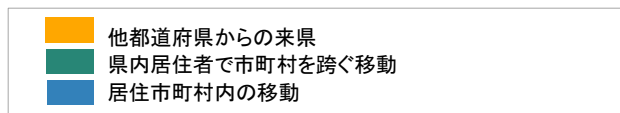
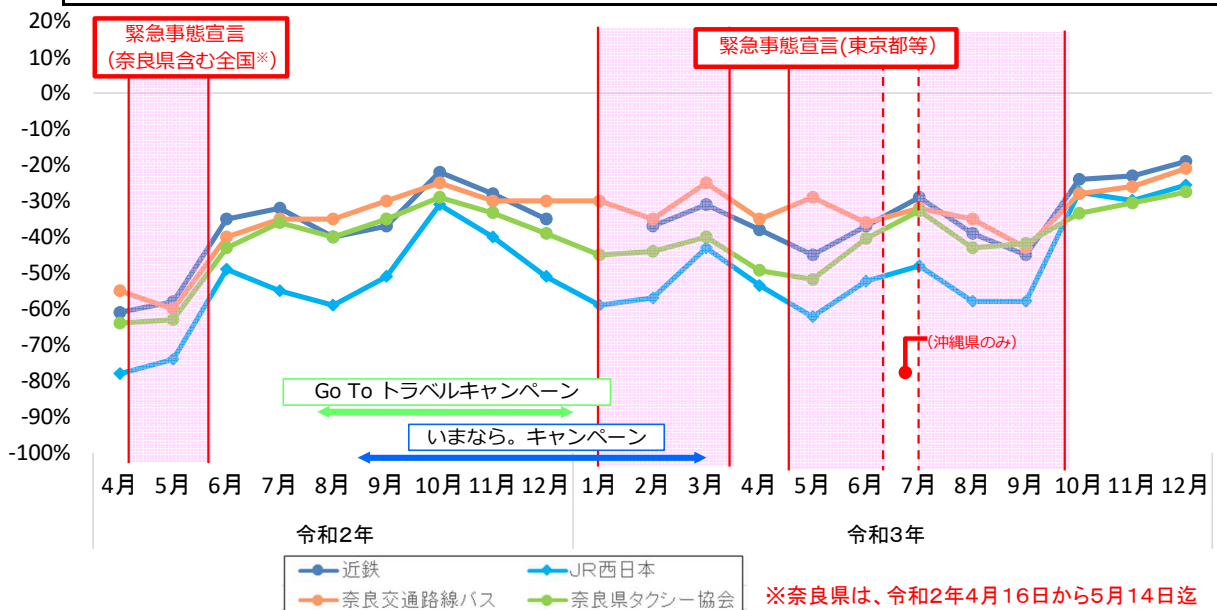


図3-6 奈良県の滞在人口の動向(令和元年同週比)

出典) 「V-RESAS、株式会社 Agoop『流動人口データ』」(令和3年12月16日に利用)をもとに奈良県作成

## (3) 交通事業者への影響

- 緊急事態宣言期間が発出された期間を中心に大きく減少している。その後、「Go To Travel Campaign」等が実施された令和2年の8月から11月にかけては、一時的に令和元年同月比マイナス20%程度まで持ち直した月があったものの、感染拡大前の水準と比較して低い水準となっている。



※奈良県は、令和2年4月16日から5月14日迄

図3-7 交通事業者の減収状況(令和元年同月比)

出典) 近鉄、JR西日本、奈良県タクシー協会公表データ及び奈良交通提供データ  
注) 近鉄(令和3年1月分)は、対令和元年同月比は未公表



## Ⅱ. 施策の実施状況

## 1. 『これまでの取組を更に推進していくもの』

奈良県地域交通改善協議会やその幹事会・地域別部会などにおける市町村、警察、道路管理者、交通事業者及び住民等の関係者による協議やワークショップで、アイデアを出し合って公共交通に関する取組を進めるとともに、県内の関係部署と連携して実施することを基本としつつ、交通以外の他分野とも連携し、さまざまな枠組みに基づいてこれまでの取組を更に推進していくこととする。

### (1) 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく『地域公共交通網形成計画』の策定

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                           | 施策の実施状況                       | 担当課               |
|--|----------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 奈良県地域交通改善協議会において、『奈良モデル』の考え方にに基づき、市町村をはじめとした行政・交通事業者・住民等と連携・協働を図りながら、『奈良県地域公共交通網形成計画』を策定する | 奈良県地域交通改善協議会<br>公共交通基本計画<br>推進事業 | 『奈良県地域公共交通網形成計画』を令和4年3月に一部改定。 | リニア推進・<br>地域交通対策課 |

### (2) まちづくりや保健、医療、福祉、教育、観光、産業等に係る施策との連携 ＜まちづくり＞

#### ① 拠点施設やアクセスニーズが高い施設等をつなぐ公共交通

| 計画記載事項  | 枠組み・事業                                | 施策の実施状況   | 担当課                       |
|---|---------------------------------------|---|---------------------------|
| 路線バス利用者に対する補助等による観光客の南部・東部地域へのアクセス支援  | 新型コロナウイルス感染症対策<br>観光振興補助金             | 十津川村が「八木新宮特急バス」のキャッシュバックキャンペーン等を実施。   | リニア推進・<br>地域交通対策課         |
| 南和広域医療組合による南和地域公立病院新体制の整備にあたり、バス乗降場を病院玄関付近に確保                               | 奈良県地域交通改善協議会                          | 休日の面会客・見舞客等の足を確保するため、五條市コミュニティバスである「ゴーちゃんバス」南奈良総合医療センター通院ラインについて、土・日・祝日ダイヤを新設。<br>(ただし、コロナ禍による面会禁止措置が取られている期間は運休予定) | リニア推進・<br>地域交通対策課         |
| 京奈和自動車道のインターチェンジ周辺や、主要幹線道路や既存工業団地周辺における工業系の土地利用をより効率的に進めるために、公共交通アクセスの向上を検討 | 奈良県安心して暮らせる地域公共交通確保事業                 | 企業共同運行バスについて、川西町において協議会の設置に向けて検討。   | リニア推進・<br>地域交通対策課         |
|   | 昭和工業団地地区のまちづくりの検討に関する連携協定             | 昭和工業団地地区まちづくり基本計画を策定。   | まちづくり<br>連携推進課<br>企業立地推進課 |
|   | 唐院工業団地周辺地区に係る奈良県と川西町との工業ゾーン創出に関する連携協定 | 唐院工業団地周辺地区に立地する企業2社が決定。整備工事に着手。<br>主要地方道天理王寺線（長楽工区）等の唐院工業団地周辺へのアクセス向上及び地域活性化を図るバイパス整備の実施。                           | 企業立地推進課<br><br>道路建設課      |
| 京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺において中南和振興  | 奈良県地域公共交通網形成計画                        | 橿原市南西部地域居住エリアと主要駅を結ぶ路線につ  | リニア推進・<br>地域交通対策課         |

|   |                        |  |                       |
|---|------------------------|--|-----------------------|
| のため整備を図っている産業集積地への公共交通アクセスの向上を検討  |                        | いて、生活交通手段とする傍ら、御所 I C 付近産業集積地へのアクセスを可能とすることについて検討。   |                       |
|   | 中南和振興のための産業集積地形成事業     | 旧御所東高校の除却工事を進めるとともに、造成工事に向けた業務を実施。   | 企業立地推進課<br>まちづくり連携推進課 |
| 道の駅など、情報発信基地を利用した情報ネットワークの整備や観光交流のための拠点施設の整備等を進め、地域資源を活かした都市部との交流・連携の促進       | 中町「道の駅」整備事業            | 建築物の基本設計が完了し、引き続き実施設計を推進。令和4年1月から造成工事を実施。  | 道路建設課                 |
| 南部・東部地域での買い物を、市町村、NPO及び民間企業等、多様な主体と連携し、「固定店舗の維持・誘致」「商品の配達」「店舗までの交通確保」などの方法で支援 | 奈良県地域公共交通網形成計画         | 物流の効率化による地域住民の生活サービスを高める取組として、奈良交通及びヤマト運輸において、天川地域及び奥宇陀地域における「貨客混載」を継続して実施。<br>新たな取組を喚起するため、「令和3年度第2回奈良県地域公共交通人材育成研修会」に物流事業者を招き、全国の事例を共有するとともに、マッチングを実施。 | リニア推進・地域交通対策課         |
| 駅などから観光地までの直行バスの運行  | 近鉄と連携した奥大和の魅力発信事業      | 吉野町、天川村、曾爾村及び十津川村において、路線バス等を活用した旅行商品を造成。   | 奥大和移住・交流推進室           |
|   | 奈良中心市街地の交通対策事業         | 「ぐるっとバス」の「大宮通りルート」に大和西大寺駅南口停留所を新設（令和3年4月）。<br>「ぐるっとバス」通年運行（360日）。  | 道路建設課                 |
| 奈良市内の目抜き通りである大宮通りとその周辺に位置する奈良公園・平城宮跡・県庁舎周辺の県立美術館や文化会館・県営プール跡地等の魅力向上           | ○大宮通り                  |  |                       |
|   | 花いっぱい推進事業              | 花植活動とイルミネーションを実施。  | 道路保全課                 |
|   | ○奈良公園                  |  |                       |
|   | 奈良公園施設魅力向上事業           | ○吉城園周辺地区<br>民間事業者による宿泊施設、交流施設の工事の着手。<br>○高畑町裁判所跡地<br>県による庭園の運営。民間事業者による宿泊施設、飲食施設の運営。   | 奈良公園室                 |
| 奈良公園バスターミナル施設   | 賑わい創出イベントの企画・開催するなどのバス |  |                       |

|  |                   |   |           |
|--|-------------------|---|-----------|
|  | 管理運営事業            | ターミナルの施設運営及び交通運営を実施。  |           |
|  | ○平城宮跡             |   |           |
|  | 平城宮跡周辺魅力向上事業      | <p>○朱雀大路東側<br/>「平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）整備計画」（令和2年12月）に基づき、「平城宮跡歴史公園歴史体験学習館の整備に関する検討委員会」において、歴史体験学習館で実施予定の新技术を活用した体験・交流内容の検討をするとともに、建物の配置・規模・構造等の計画を検討。<br/>用地測量、補償調査及び用地交渉を実施。<br/>土地開発公社による用地の先行取得を実施。</p> <p>○平城宮跡南側<br/>「平城宮跡歴史公園県営公園区域基本計画」（令和2年12月）に基づき、「平城宮跡歴史公園南側地区の整備に関する検討委員会」において、整備計画の策定に向けた検討を実施。<br/>本格的な公園整備に着手するまでの間、当地区の有効活用を図るため、仮設駐車場の供用を開始（令和3年10月）。<br/>土地開発公社による先行取得を実施した用地の買い戻しが完了。</p> | 平城宮跡事業推進室 |
|  | ○県庁舎周辺の県立美術館や文化会館 |   |           |
|  | 文化会館・美術館及び周辺整備事業  | 文化会館整備工事に係る基本設計を実施。   | 文化振興課     |
|  | 展覧会事業             | <p>○特別展「生誕130年記念 高島野十郎展」<br/>・開催期間：令和3年4月～5月<br/>・来場者数：1,957人</p> <p>○特別展「ウィリアム・モリス 原風景でたどるデザインの軌跡」<br/>・開催期間：令和3年6月～8月<br/>・来場者数：22,663人</p> <p>○特別展「生誕200周年記念 森川杜園展」</p>  | 文化振興課     |



|  |                          |  |                                 |
|--|--------------------------|--|---------------------------------|
|  |                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：令和3年9月～11月</li> <li>・来場者数：8,281人</li> </ul> ○企画展「奈良県立美術館所蔵名品展 奈良県美から始める展覧会遊覧」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：令和4年2月～3月</li> <li>・来場者数：4,846人</li> </ul> |                                 |
|  | 奈良文館自主事業                 | ○「第5回まほろばプロムナードコンサート」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和4年1月29日</li> <li>・来場者数：1,024人</li> </ul>   |                                 |
|  | ○大宮通り新ホテル交流拠点事業          |  |                                 |
|  | ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備事業    | ○奈良県コンベンションセンター<br>令和3年4月1日大阪空港（伊丹）リムジンバスの乗り入れ開始（当初より減便運行。12/15～通常運行。2/1～再度減便運行）。<br>関西国際空港リムジンバスは引き続き運休。<br>ぐるっとバスは通常運行。  | MICE推進室                         |
| 年間を通じて観光客が訪れる通年型観光交流地域づくりとして、新たな交流拠点を整備                        | 中町「道の駅」整備事業              | 建築物の基本設計が完了し、引き続き実施設計を推進。令和4年1月から造成工事を実施。<br>地域観光のゲートウェイ機能として、観光周遊の向上や観光情報の提供に関して奈良市他3市町及び観光団体と協議を実施。  | 道路建設課                           |
| 県立医科大学教育・研究部門の移転、附属病院の機能充実及び周辺まちづくりの推進                         | 医大・周辺まちづくりプロジェクト推進事業（移転） | 埋蔵文化財発掘調査、造成工事、建築実施設計の実施。  | 病院<br>マネジメント課                   |
|  | 医大・周辺まちづくり検討事業           | 病院の南側地区の整備方針について検討。<br>新駅設置に向け、近鉄との協議を実施。  | まちづくり<br>連携推進課<br>病院<br>マネジメント課 |
| 奈良県総合医療センター移転後の周辺地域において、医療・予防・介護・健康づくり・子育て等が連携した全国のモデルとなる取組の推進 | 総合医療センターまちづくり推進事業        | 旧奈良県総合医療センター除却工事を実施中。  | 病院<br>マネジメント課                   |

② 関係機関との協定締結や計画に基づく連携

| 計画記載事項  | 枠組み・事業   | 施策の実施状況  | 担当課        |
|---|--|--|------------|
| 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、三宅町、高取町、明日香村、宇陀市及び大淀町との『まちづくりに関する連携協定』の締結 | 市町村とのまちづくり連携推進事業                                       | 2地区においてまちづくり基本協定を締結、2地区においてまちづくり基本計画を策定。3事業に関して、個別協定を締結。 | まちづくり連携推進課 |
| 『桜井市近鉄大福駅周辺地域のまちづくりに関する基本協定』に基づく、地域交通の確保や県営住宅、県有地を活用した拠点施設の整備                 | 桜井市近鉄大福駅周辺地域のまちづくりに関する基本協定<br>近鉄大福駅周辺地区拠点整備事業          | 桜井県営住宅の建替に係る第2期の建築工事基本・実施設計業務の実施及び第2期の除却工事に着手。           | 住まいまちづくり課  |
| 西日本旅客鉄道株式会社との包括連携協定に基づく鉄道駅前等のまちづくり  | 御所市御所中心市街地地区のまちづくりに関する基本協定<br>御所市中心市街地地区のまちづくりに関する連携協定 | まちづくり基本計画の策定に向けて、御所市と協議を実施。近鉄御所駅周辺地区の整備に関する事業について検討。     |            |
| 『奈良県住生活基本計画』において、交通施設を中心とした住まいづくりを推奨し、市町村等が実施する地域公共交通確保事業の取組を支援               | 桜井市近鉄大福駅周辺地域のまちづくりに関する基本協定<br>近鉄大福駅周辺地区拠点整備事業          | 桜井県営住宅の建替に係る第2期の建築工事基本・実施設計業務の実施及び第2期の除却工事に着手。           |            |
|   | 御所市御所中心市街地地区のまちづくりに関する基本協定<br>御所市中心市街地地区のまちづくりに関する連携協定 | まちづくり基本計画の策定に向けて、御所市と協議を実施。近鉄御所駅周辺地区の整備に関する事業について検討。     |            |

③ 公共交通の運行改善、サービス向上に資する基盤の整備

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                | 施策の実施状況  | 担当課   |
|--|---------------------------------------|--|-------|
| 京奈和自動車道等、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網である「骨格幹線道路ネットワーク」の整備 | 道路改良事業<br>骨格幹線道路結節点整備事業<br>直轄道路事業費負担金 | 京奈和自動車道（大和北道路・大和御所道路）の整備を促進、<br>一般国道168号（阪本工区・長殿道路等）の整備を推進・促進、一般国道169号（高取バイパス・伯母峯峠道路等）の整備を推進・促進等、「骨格幹線道路ネットワーク」の整備を推進。 | 道路建設課 |

|                                    |  |   |  |
|------------------------------------|--|---|--|
| 産業集積地への端末アクセス道路の確保など、企業立地を支援する道路整備 |  | 一般県道樫原新庄線(奥田工区)等の企業立地を支援する道路の整備を推進。                 |  |
| 観光地へのアクセスの強化など、観光振興に資する道路整備        |  | 主要地方道高野天川線(坪内～南日裏工区)(令和4年3月部分供用開始)等の観光振興に資する道路の整備。  |  |
| 購買・飲食等消費利便の増進など、生活利便の向上に資する道路整備    |  | 国道25号(福住工区)(令和3年12月部分供用開始)等のまちづくりに資する道路の整備。         |  |
| 災害に強い道路整備など、安全・安心を支える道路整備          |  | 主要地方道吉野東吉野線(小川～鷺家工区)(令和3年7月完成供用開始)等の安全・安心を支える道路の整備。 |  |

#### ④ 低炭素を目指す新しい移動手段の導入促進

| 計画記載事項  | 枠組み・事業          | 施策の実施状況  | 担当課   |
|---|-----------------|--|-------|
| 次世代自動車(電気自動車、プラグインハイブリッド車、水素自動車)の導入促進                 | 第3次奈良県エネルギービジョン | 次世代自動車の普及啓発を県民に向けて実施するため、令和3年7月に寄贈された燃料電池自動車を活用し、水素イベントを開催。  | 環境政策課 |
| 水素ステーションの導入可能性検討                                      | 水素ステーション導入検討事業  | 令和3年4月に県内初の水素ステーションがオープン。  |       |
| 電気自動車の充電インフラ整備(主要道路沿いの道の駅や店舗、目的地の観光地や宿泊施設等への充電器の整備促進) | 第3次奈良県エネルギービジョン | 第3次奈良県エネルギービジョンにおいて電気自動車用充電器の普及促進を掲げており、整備目標として経路充電10箇所10基設置のうち8箇所8基、目的地充電171箇所181基設置のうち19箇所29基が稼働中。 |       |

#### <医療>

| 計画記載事項                                     | 枠組み・事業                   | 施策の実施状況                                   | 担当課                                 |
|--|--------------------------|---|-------------------------------------|
| 県立医科大学教育・研究部門の移転、附属病院の機能充実及び周辺まちづくりの推進(再掲) | 医大・周辺まちづくりプロジェクト推進事業(移転) | 埋蔵文化財発掘調査、造成工事、建築実施設計の実施。                 | 病院<br>マネジメント課                       |
|  | 医大・周辺まちづくり検討事業           | 病院の南側地区の整備方針について検討。<br>新駅設置に向け、近鉄との協議を実施。 | まちづくり<br>連携推進課<br><br>病院<br>マネジメント課 |

|  |                   |                       |               |
|--|-------------------|-----------------------|---------------|
| 奈良県総合医療センター移転後の周辺地域において、医療・予防・介護・健康づくり・子育て等が連携した全国のモデルとなる取組の推進(再掲) | 総合医療センターまちづくり推進事業 | 旧奈良県総合医療センター除却工事を実施中。 | 病院<br>マネジメント課 |
|--|-------------------|-----------------------|---------------|

<教育・文化>

| 計画記載事項                           | 枠組み・事業             | 施策の実施状況  | 担当課               |
|----------------------------------|--------------------|--|-------------------|
| 県立学校等における学校の統合等                  | 奈良県地域交通改善協議会       | 令和4年度に奈良県立榛生昇陽高校と奈良県立大宇陀高校が統合され、奈良県立宇陀高等学校となることを受け、沿線を運行する路線バスの運行ダイヤの見直しを検討。   | リニア推進・<br>地域交通対策課 |
|                                  | 県立高等学校適正化推進事業      | 奈良商工、高円芸術、商業、奈良南高校の開校及び榛生昇陽高校専攻科の開設(令和3年4月)。宇陀高校の開校及び奈良南高校専攻科の開設準備。  | 教育政策推進課           |
| なら食と農の魅力創造国際大学の開校(桜井市)           | NAFICを核とした賑わいづくり事業 | 「なら食と農の魅力創造国際大学」へのアクセスについて、引き続き検討。   | 豊かな食と農の振興課        |
| なら歴史芸術文化村の整備                     | なら歴史芸術文化村整備事業      | なら歴史芸術文化村の整備が完了し、令和4年3月21日に開村。開村時から、天理駅～文化村間で路線バス(奈良交通)を運行。  | なら歴史芸術文化村整備推進室    |
| 「ムジークフェストなら」や奈良県みんなでたのしむ大芸術祭の開催等 | ムジークフェストなら開催事業     | 新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、実行委員会主催公演を無観客開催により実施。無観客公演については動画配信を実施。  | 文化振興課             |
|                                  | 奈良県みんなでたのしむ大芸術祭事業  | 令和3年度より「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」を一本化し「奈良県みんなでたのしむ大芸術祭」として開催。「文化の力で奈良を元気に！」をテーマに、幅広いジャンルの芸術文化イベントを県内各地で開催(509イベント)。<br>・開催期間:令和3年9月～11月<br>・来場者数:約31万人 |                   |
| 学校のカリキュラム・部活動等の諸活動               |                    | 分教室を設置している高等学校への通学手段の維持・確保について検討。  | 特別支援教育推進室         |

<福祉・保健>

| 計画記載事項  | 枠組み・事業                                    | 施策の実施状況   | 担当課       |
|---|---|---|-----------|
| 介護が必要になっても、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、地域の実情に応じて医療、介護、介護予防、住まい、日常生活の支援が包括的に確保される仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築を推進 | 生活支援コーディネーター活動充実事業                        | 住民同士の互助等、多様な主体による地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターの活動充実に向けて、移動支援を重点テーマとした同コーディネーター同士の意見交換を含む研修会を開催し、地域住民のニーズを踏まえた地域包括ケアシステムの充実を推進。 | 地域包括ケア推進室 |
| 奈良県総合医療センター移転後の周辺地域において、医療・予防・介護・健康づくり・子育て等が連携した全国モデルとなる取組の推進（再掲）   | 総合医療センターまちづくり推進事業                         | 旧奈良県総合医療センター除却工事を実施中。   | 病院マネジメント課 |
| 『桜井市近鉄大福駅周辺地域のまちづくりに関する基本協定』に基づく、地域交通の確保や県営住宅、県有地を活用した拠点施設の整備（再掲）   | 桜井市近鉄大福駅周辺地区のまちづくりに関する基本協定近鉄大福駅周辺地区拠点整備事業 | 桜井県営住宅の建替に係る第2期の建築工事基本・実施設計業務の実施及び第2期の除却工事に着手。  | 住まいまちづくり課 |
| 特別養護老人ホーム等の整備   | 老人福祉施設整備事業                                | 「奈良県第8期介護保険事業支援計画」（令和3年3月策定）に基づき整備（令和3年度末整備定員数：7,561人）。   | 介護保険課     |
| 地域密着型介護老人福祉施設等の整備   | 地域密着型サービス等整備促進事業                          | 「奈良県第8期介護保険事業支援計画」（令和3年3月策定）に基づき整備（令和3年度末整備定員数：232人）。   |           |

<観光>

① 観光地をつなぐ、周遊観光、観光活性化に資する公共交通

| 計画記載事項  | 枠組み・事業  | 施策の実施状況  | 担当課           |
|---|---|--|---------------|
| 路線バスを活用した南部・東部地域への誘客促進  | 新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金                         | 十津川村が「八木新宮特急バス」のキャッシュバックキャンペーン等を実施。                      | リニア推進・地域交通対策課 |
| タクシー、レンタカー会社による二次交通の整備の促進   | 外国人観光客受入環境整備促進事業                              | 県内のユニバーサルデザインタクシーについて、新たに6台、キャッシュレス決済機器について、新たに1件の導入を支援。 | リニア推進・地域交通対策課 |
| 奈良市内の目抜き通りである大宮通りを軸とした観光拠点施設の整備、県の奈良公園基本戦略に基づく奈良公園エリアの魅力向上、県庁周辺・県営プール跡地・平城宮跡歴史公園の整備促進 | ○大宮通りを軸とした観光拠点施設／平城宮跡歴史公園<br><br>平城宮跡周辺魅力向上事業 | ○朱雀大路東側「平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）整備計画」（令和2年12月）に基づき、     | 平城宮跡事業推進室     |

|                       |   |   |  |
|-----------------------|---|---|--|
|                       |   | <p>「平城宮跡歴史公園歴史体験学習館の整備に関する検討委員会」において、歴史体験学習館で実施予定の新技术を活用した体験・交流内容の検討をするとともに、建物の配置・規模・構造等の計画を検討。</p> <p>用地測量、補償調査及び用地交渉を実施。</p> <p>土地開発公社による用地の先行取得を実施。</p> <p>○平城宮跡南側</p> <p>「平城宮跡歴史公園県営公園区域基本計画」（令和2年12月）に基づき、「平城宮跡歴史公園南側地区の整備に関する検討委員会」において、整備計画の策定に向けた検討を実施。</p> <p>本格的な公園整備に着手するまでの間、当地区の有効活用を図るため、仮設駐車場の供用を開始（令和3年10月）。</p> <p>土地開発公社による先行取得を実施した用地の買い戻しが完了。</p> |  |
| ○奈良公園エリア／県庁周辺         |   |   |  |
| 奈良公園施設魅力向上事業          | <p>○吉城園周辺地区</p> <p>民間事業者による宿泊施設、交流施設の工事の着手。</p> <p>○高畑町裁判所跡地</p> <p>県による庭園の運営。民間事業者による宿泊施設、飲食施設の運営。</p> | 奈良公園室   |  |
| 奈良公園バスターミナル施設管理運営事業   | 賑わい創出イベントの企画・開催するなどのバスターミナルの施設運営及び交通運営を実施。  |   |  |
| ○大宮通り新ホテル交流拠点事業       |   |   |  |
| ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備事業 | <p>○奈良県コンベンションセンター</p> <p>令和3年4月1日大阪空港（伊丹）リムジンバスの乗り入れ開始（当初より</p>  | MICE推進室   |  |

|  |  |   |       |
|--|--|---|-------|
|  |  | 減便運行。12/15～通常運行。2/1～再度減便運行)。関西国際空港リムジンバスは引き続き運休。ぐるっとバスは通常運行。  |       |
| 奈良の魅力を一層高める交通環境の充実(「ぐるっとバス」の運行、市街地郊外の駐車場を利用したパークアンドライドの実施、登大路駐車場のターミナル化、広域的な自転車利用ネットワークの整備推進、観光案内サインの充実) | ○「ぐるっとバス」の運行   |   |       |
|  | 奈良中心市街地の交通対策事業   | 「ぐるっとバス」の「大宮通りルート」に大和西大寺駅南口停留所を新設(令和3年4月)。「ぐるっとバス」通常運行(360日)。   | 道路建設課 |
|  | ○パークアンドライド   |   |       |
|  | 奈良中心市街地の交通対策事業   | 新型コロナウイルスの影響により、春と秋の観光シーズンにパークアンドライドの期間や規模を縮小して実施。<br>・春：国道24号高架下駐車場(3日間)、奈良市役所駐車場(2日間)<br>・秋：国道24号高架下駐車場(14日間)、奈良市役所駐車場は未実施。 | 道路建設課 |
|  | ○登大路駐車場  |   |       |
|  | 奈良公園バスターミナル施設管理運営事業  | 賑わい創出イベントの企画・開催するなどのバスターミナルの施設運営及び交通運営を実施。  | 奈良公園室 |
|  | ○広域的な自転車利用ネットワーク   |   |       |
|  | 京奈和自転車道整備事業  | 京奈和自転車道がつながった(令和3年4月1日)。利用者からの意見を踏まえて走行空間の改善を実施。  | 道路建設課 |
|  | 世界遺産周遊サイクルルート整備事業  | 路面標示や案内誘導看板等の詳細設計を実施。   | 道路建設課 |
| 自転車利用促進事業  | 京奈和自転車道サイクリングマップの改訂版を作成。「サイクリストにやさしい駐車場」認定制度の開始(令和3年4月7日)。公式アカウント「サイクルフォトシェア in 奈良」を開設(令和3年10月)。 | 道路建設課   |       |

② 公共交通の利用促進を図る沿線施設、イベント等との連携

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                       | 施策の実施状況   | 担当課              |
|--|--|---|------------------|
| <p>平城宮跡における平城京天平祭、奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」等のイベントの開催、奈良公園光とあかりのイベント開催、なら燈花会の開催、奈良フードフェスティバルの開催</p> | <p>○平城京天平祭</p> <p>平城宮跡内イベント展開事業</p>          | <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、「平城京天平祭・春、夏」を中止。また、「平城京天平祭・秋」については平城宮跡の広さを活かし、往時の平城京のスケールを感じ、平城宮跡全体の壮大な広がりを感じていただけるイベントを実施。</p> <p>○平城京天平祭（春）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> </ul> <p>○天平たなばた祭り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>～平城京天平祭・夏～</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> </ul> <p>○みつきうまし祭り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>～平城京天平祭・秋～</li> <li>・開催期間：令和3年11月20日、21日</li> <li>・来場者数：約2.1万人</li> </ul> <p>○平城宮跡オンライン企画（全3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和3年8月13日、11月5日、令和4年2月25日</li> <li>・最高同時視聴者数：計801人</li> </ul> | <p>平城宮跡事業推進室</p> |
|  | <p>○大立山まつり</p> <p>宿泊観光客の増加に向けた冬期イベント展開事業</p> | <p>奈良県コンベンションセンター及び平城宮跡歴史公園において、県内各地の伝統行事の披露、特産品の販売、立山の展示等を実施予定であったが、県内外から多くの来場者が見込まれるため、会場への集客につながるプログラムは中止とし、オンライン配信を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：令和4年1月22日、23日</li> <li>・視聴者数：6,414人</li> </ul>  | <p>ならの観光力向上課</p> |
|  | <p>○奈良公園光とあかりのイベント／なら燈花会</p>                 |   |                  |
|  | <p>なら燈花会事業</p>                               | <p>○なら燈花会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：令和3年8月5日～14日</li> <li>・新型コロナウイルス感染症</li> </ul>   | <p>奈良公園室</p>     |



|                                   |                     |  |            |
|-----------------------------------|---------------------|--|------------|
|                                   |                     | の感染拡大状況を踏まえ、火入れ式(オープニングセレモニー)のみ実施。   |            |
|                                   | グレート・サマーフェスタ 事業     | ○グレート・サマーフェスタならまち遊歩<br>・開催期間:令和3年11月13日~21日<br>○きたまちという<br>・開催期間:令和3年11月22日~28日<br>・新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底の上、開催。 |            |
|                                   | 若草山焼き行事             | ○若草山焼き行事<br>・開催日:令和4年1月22日<br>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事前登録にて開催するとともにライブ配信を実施。                                   |            |
|                                   | しあわせ回廊なら瑠璃絵事業       | ○しあわせ回廊なら瑠璃絵<br>・開催期間:令和4年2月8日~14日<br>・新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底の上、開催。  |            |
|                                   | ○奈良フードフェスティバル       |  |            |
|                                   | 奈良フードフェスティバル開催事業    | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シェフフェスタ開催の代替として、食を通じて地域の食材と料理の魅力を伝える動画制作と情報発信を実施。  | 豊かな食と農の振興課 |
| 「ムジークフェストなら」や奈良県みんなでののしむ大芸術祭等(再掲) | ムジークフェストなら開催事業      | 新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、実行委員会主催公演を無観客開催により実施。無観客公演については動画配信を実施。<br>・開催期間:令和3年5月15日~6月6日<br>・配信動画数:37公演           | 文化振興課      |
|                                   | 奈良県みんなでののしむ大芸術祭開催事業 | 令和3年度より「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」を一本化し「奈良県みんなでののしむ大芸術祭」として開催。<br>「文化の力で奈良を元気に!」をテーマに、幅広いジャンルの芸術文化イベントを県内各地で開催(509) |            |

|  |                                    |  |                                 |
|--|------------------------------------|--|---------------------------------|
|  |                                    | イベント)。<br>・開催期間:令和3年9月～11月<br>・来場者数:約31万人  |                                 |
| オーベルジュ・ド・ふれざんす<br>桜井の開業  | NAFICを核とした賑わいづくり事業                 | 沿線走る路線バスの運行経路について、NAFICに直接乗り入れができるよう引き続き検討。  | リニア推進・地域交通対策課<br><br>豊かな食と農の振興課 |
| うだ・アニマルパークを拠点としたイベントの開催、「うだ」の魅力発信、周辺環境の整備                      | 「うだ」の魅力発信事業                        | 来園者の増加に向けたメディア等への情報発信、地域振興に資するイベントを開催。   | うだ・アニマルパーク振興室                   |
|  | うだ・アニマルパーク周辺環境整備事業                 | 周辺道路の渋滞解消のため、宇陀市において周辺の市道拡幅・駐車場等の交通環境の整備を実施。   |                                 |
| 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、紀伊半島の豊かな歴史、文化、自然資源を活用した各種イベントの開催や観光情報の発信 | 奥大和トレイル推進事業                        | プロトレイルランナーを招き、マインドトレイルと連動したトレイルランニングイベントを開催。<br>・開催日:令和3年10月30日～31日<br>・参加者:15名  | 奥大和移住・交流推進室                     |
| 多彩な「奈良県を歩いて楽しむ仕組み」の充実  | 奈良盆地周遊型ウォークルート造成事業                 | 奈良盆地周遊型ウォークルート上の案内サインの整備を完了。   | ならの観光力向上課                       |
| 史跡・名勝飛鳥京跡苑池の復元整備   | 飛鳥・藤原周辺魅力向上事業<br>史跡・名勝飛鳥京跡苑池整備活用事業 | 北池水路部分などの発掘調査を行い、現地説明会を実施(令和3年12月)。基本設計で方針が決定したGRC復元護岸について、令和4年度にかけてその仕様の詳細を検討。  | 文化財保存課<br><br>公園緑地課             |
| 馬見丘陵公園で開催する馬見チューリップフェアをはじめとする各イベントの開催                          | 奈良の彩りづくり事業<br>やまと花ごよみ開催事業          | ○チューリップフェア<br>・開催期間:令和3年4月3日～4月11日<br>・来園者数:約10万人<br>○花菖蒲まつり<br>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止<br>○ひまわりウィーク<br>・開催期間:令和3年7月31日～8月8日<br>・来場者数:約4.3万人<br>○フラワーフェスタ<br>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止<br>○クリスマスウィーク | 公園緑地課                           |

|   |                           |  |            |
|---|---------------------------|--|------------|
|   |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>開催期間：令和3年12月21日～25日</li> <li>来場者数：約4.8万人</li> </ul> |            |
| なら食と農の魅力創造国際大学の周辺で彩りある景観・眺望づくりの実施             | NAFICを核とした賑わいづくり事業        | セミナーハウスの建築工事が竣工。外構工事に着手。   | 豊かな食と農の振興課 |
| 南部・東部地域における食と農を活かしたオーベルジュ等の宿泊施設の整備とネットワーク化の推進 | 地域の食と農を活かしたぐるっとオーベルジュ推進事業 | オーベルジュの基準に基づき、市町村から推薦を得て施設を追加選定し12施設となった。その施設に対してファムトリップを試行し、「オーベルジュガイドブック（第2弾）」を制作。       |            |

### ③ 公共交通による移動円滑化、快適性向上

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                | 施策の実施状況  | 担当課   |
|--|---------------------------------------|--|-------|
| 奈良市内の渋滞緩和を目的として、鉄道駅やパークアンドライド駐車場と奈良公園・平城宮跡などの主要観光施設を結び周遊観光の促進を図る「ぐるっとバス」を運行  | 奈良中心市街地の交通対策事業                        | 「ぐるっとバス」の「大宮通りルート」に大和西大寺駅南口停留所を新設（令和3年4月）。<br>「ぐるっとバス」通年運行（360日）。  | 道路建設課 |
| 広域的な周遊観光促進や地域活性化を図る『奈良県自転車利用促進計画』の中で「公共交通網を活用した自転車利用ネットワークの拡大」を位置づけ、鉄道駅やバスターミナルにおけるレンタサイクルの充実等のサービス提供、鉄道事業者等と連携・調整したサイクルトレイン等の検討 | 自転車利用促進事業                             | 京奈和自転車道サイクリングマップの改訂版を作成。<br>「サイクリストにやさしい駐車場」認定制度の開始（令和3年4月7日）。<br>公式アカウント「サイクルフォトシェア in 奈良」を開設（令和3年10月）。           | 道路建設課 |
| 京奈和自動車道等、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網である「骨格幹線道路ネットワーク」の整備（再掲）   | 道路改良事業<br>骨格幹線道路結節点整備事業<br>直轄道路事業費負担金 | 京奈和自動車道（大和北道路・大和御所道路）の整備を促進、一般国道168号（阪本工区・長殿道路等）の整備を推進・促進、一般国道169号（高取バイパス・伯母峯峠道路等）の整備を推進・促進等、「骨格幹線道路ネットワーク」の整備を推進。 |       |
| 観光地へのアクセスの強化など、観光振興に資する道路整備（再掲）  |                                       | 主要地方道高野天川線（坪内～南日裏工区）（令和4年3月部分供用開始）等の観光振興に資する道路の整備。   |       |
| 京都府、和歌山県と連携し、広域的な自転車道を整備   | 京奈和自転車道整備事業                           | 京奈和自転車道がつながった（令和3年4月1日）。利用者からの意見を踏まえて走行空間の改善を実施。   |       |

|                            |                   |  |  |
|----------------------------|-------------------|--|--|
| 広域的な自転車利用ネットワークの構築や走行環境の改善 | 世界遺産周遊サイクルルート整備事業 | 路面標示や案内誘導看板等の詳細設計を実施。  |  |
|                            | 自転車利用促進事業         | 京奈和自転車道サイクリングマップの改訂版を作成。「サイクリストにやさしい駐車場」認定制度の開始（令和3年4月7日）。公式アカウント「サイクルフォトシェア in 奈良」を開設（令和3年10月）。 |  |

### (3) 公共交通の利用環境の整備

#### ① バリアフリー

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                  | 施策の実施状況  | 担当課           |
|--|---|--|---------------|
| 鉄道駅・バス車両のバリアフリー化の推進及び「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく市町村による基本構想の策定の促進 | 鉄道駅バリアフリー整備事業                           | 県内の鉄道駅（1日あたり平均乗降客数3千人以上）について、香芝駅等で設計業務の支援等を実施。また、バリアフリー化の一層の推進を図るため、補助制度を大幅に見直し、補助上限額の引き上げ等を行った。 | リニア推進・地域交通対策課 |
|  | 奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業<br>連携協定に基づくバス交通支援事業 | 新たに5台のノンステップバスの導入に対し支援。これにより、県内の3年度末におけるノンステップバス導入率は、前年度末より0.4ポイント上昇し74.0%。                      |               |
|  | 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律               | 令和4年1月24日にバリアフリー基本構想作成推進セミナーをwebで開催。   | 道路保全課         |

#### ② バスの待合環境の整備

| 計画記載事項                           | 枠組み・事業                   | 施策の実施状況   | 担当課           |
|----------------------------------|--------------------------|---|---------------|
| 『奈良交通株式会社との連携協定』に基づく、バス停の上屋整備の促進 | 奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定 | 新たに3基（法隆寺参道、大安寺、甘檜丘）のバス停上屋の整備に対し支援を実施。これにより、令和3年度末における協定に基づくバス停上屋の整備基数は39基。 | リニア推進・地域交通対策課 |

③ 『奈良県道路整備基本計画』、『奈良県自転車利用促進計画』、『奈良県安心歩行空間整備方針』、『奈良県住生活ビジョン』等と連携した以下の取組

| 計画記載事項           | 枠組み・事業                 | 施策の実施状況   | 担当課   |
|------------------|------------------------|---|-------|
| バスターミナル・バスレーンの整備 | 奈良公園バスターミナル施設管理運営事業    | 賑わい創出イベントの企画・開催するなどのバスターミナルの施設運営及び交通運営を実施。  | 奈良公園室 |
| 駐車場や駐輪場の整備       | 交通安全対策事業               | 道の駅宇陀路大宇陀において、地権者に対し事業への協力を依頼。  | 道路建設課 |
| パークアンドライドの実施     | 奈良中心市街地の交通対策事業         | 新型コロナウイルスの影響により、春と秋の観光シーズンにパークアンドライドの期間や規模を縮小して実施。<br>・春：国道24号高架下駐車場（3日間）、奈良市役所駐車場（2日間）<br>・秋：国道24号高架下駐車場（14日間）、奈良市役所駐車場は未実施。 | 道路建設課 |
| 歩道の整備            | 交通安全対策事業<br>通学路の安全対策事業 | 教育委員会、道路管理者、警察と合同で通学路の点検を実施し、令和3年10月、令和4年1月に「奈良県通学路等安全対策推進会議」を開催。   | 道路保全課 |
| 自転車道の整備          | 京奈和自転車道整備事業            | 京奈和自転車道がつながった（令和3年4月1日）。利用者からの意見を踏まえて走行空間の改善を実施。  | 道路建設課 |
|                  | 世界遺産周遊サイクルルート整備事業      | 路面標示や案内誘導看板等の詳細設計を実施。   |       |
|                  | 自転車利用促進事業              | 京奈和自転車道サイクリングマップの改訂版を作成。「サイクリストにやさしい駐車場」認定制度の開始（令和3年4月7日）。公式アカウント「サイクルフォトシェア in 奈良」を開設（令和3年10月）。                              |       |

④ 情報技術の活用

| 計画記載事項  | 枠組み・事業           | 施策の実施状況  | 担当課           |
|---|------------------|--|---------------|
| スマートフォンの普及等を踏まえたバスロケーションシステムの整備をはじめとした公共交通に係る情報提供システムの開発の促進 | 連携協定に基づくバス交通支援事業 | 甘樫丘バス停隣接の休憩所の待合スペースを活用して、QRコード等を掲示したバス利用情報看板を設置。 | リニア推進・地域交通対策課 |
|   | 奈良中心市街地の交通対策事業   | ぐるっとバスのバスロケーションシステムの運用。                          | 道路建設課         |

⑤ 利便性向上

| 計画記載事項                             | 枠組み・事業                             | 施策の実施状況                                     | 担当課           |
|------------------------------------|------------------------------------|---|---------------|
| I Cカードの導入に係る支援と運営主体・運行主体への導入への働きかけ | 奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定           | 協定に基づき、奈良交通のI Cカードの利用データについて、乗降調査等への活用を継続。  | リニア推進・地域交通対策課 |
|                                    | 奈良県地域交通改善協議会<br>安心して暮らせる地域公共交通確保事業 | 県内市町村におけるコミュニティバス等へのI Cカード車載器導入に対する支援制度を継続。 |               |

⑥ 鉄道の利用環境整備

| 計画記載事項                                   | 枠組み・事業  | 施策の実施状況  | 担当課            |
|--|---|--|----------------|
| 鉄道について、地域住民の利便性の向上、観光客の輸送手段として、整備を促進     | ○大和西大寺駅   |  |                |
|  | 平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業<br>大和西大寺駅周辺及び同駅以東における近鉄奈良線沿線地域のまちづくりに関する連携協定 | 大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設の実現に向けて、奈良県・奈良市・近鉄の3者で協議を実施。      | まちづくりプロジェクト推進課 |
|  | ○近鉄郡山駅  |  |                |
|  | 大和郡山市近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりに関する基本協定<br>近鉄郡山駅周辺のまちづくりに関する連携協定               | 近鉄郡山駅周辺整備事業等に関する検討業務を進め、関係機関との協議を実施。                 | まちづくりプロジェクト推進課 |
|  | ○御所駅・近鉄御所駅  |  |                |
|  | 御所市御所中心市街地地区のまちづくりに関する基本協定<br>御所市中心市街地地区のまちづくりに関する連携協定              | まちづくり基本計画の策定に向けて、御所市と協議を実施。近鉄御所駅周辺地区の整備に関する事業について検討。 | 住まいまちづくり課      |
| ○J R新駅                                   |   |  |                |
| 「J R新駅周辺地区」における奈良県、奈良市と西日本旅客鉄道株式会社との連携協定 | 事業区域に係る用地について、用地補償調査、用地買収、設計、地元調整等を実施。<br>鉄道高架化工事に着手（令和3年9月）。       | 道路建設課  |                |

|                                  |                                |   |                             |
|----------------------------------|--------------------------------|---|-----------------------------|
|                                  | ○JR新線                          |   |                             |
|                                  | 奈良県地域交通改善協議会                   | JR西日本において、おおさか東線（平成31年3月全線開業）の新大阪駅と奈良駅をノンストップで結ぶ臨時特急列車「まほろば」を運行（令和3年11月）。                   | リニア推進・地域交通対策課               |
| バスについて、鉄道ターミナルから拠点地域などを結ぶサービスの充実 | 安心して暮らせる地域公共交通確保事業             | 五條市における新庁舎整備に伴い、鉄道駅や新庁舎と市内各地域を結ぶ新たな地域交通を充実するための実証運行に対し支援を実施。                                | まちづくり連携推進課                  |
| JR五条駅、近鉄下市口駅などのターミナル整備の促進        | 五條市五條中心市街地地区のまちづくりに関する基本協定     | 五條市地域公共交通網形成計画の内容を踏まえながら、五條市新庁舎整備に伴う地区内の公共交通の利用度向上を見据え、コミュニティバス及びデマンドタクシー等の再編へ向けた実証運行を実施。   | まちづくり連携推進課<br>リニア推進・地域交通対策課 |
|                                  | 大淀町大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺地区まちづくり基本協定 | 大淀病院跡地活用事業について、着手時期や規模等の事業の方針を町が整理中。今後、近鉄下市口駅周辺の整備を含めた地区全体のまちづくりについて検討。                     | まちづくり連携推進課                  |
|                                  | 桜井市桜井駅周辺地区のまちづくり基本協定           | 駅前広場整備に向けた検討として社会実験を実施。実験結果を元に検討。   | 住まいまちづくり課                   |
|                                  | 橿原市大和八木駅周辺地区のまちづくり基本協定         | 老朽化に伴い建て替えが検討されているJR畝傍駅の駅舎について、橿原市が無償譲渡を受け民間による地域振興への活用を検討していたが、経費面で見通しがつかず断念。今後の対応について検討中。 | まちづくり連携推進課                  |

#### （４）公共交通のソフト面での利用促進

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                   | 施策の実施状況   | 担当課           |
|--|--------------------------|---|---------------|
| 県内の観光キャンペーンやイベントにあわせ、交通事業者や市町村、更に宿泊施設や商業施設と連携した公共交通の利用促進 | 奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定 | 協定に基づき、バス車内や待合所等において、観光や文化イベント等における公共交通利用促進等に係る情報を提供。 | リニア推進・地域交通対策課 |
|  | 奈良県地域公共交通網形成計画           | 奈良交通において、高齢者向け割引バス「奈良交通ゴールドパス」の販売を継続。                 |               |

|   |  |   |            |
|---|--|---|------------|
| 交通事業者の鉄道・路線バスや市町村のコミュニティバス等に係る運行や運賃等の情報提供のための支援 | 連携協定に基づくバス交通支援事業                         | 法隆寺参道バス停留所（斑鳩町）に隣接する観光案内施設内にバス運行情報提供設備を9月に整備完了。   |            |
|   | 奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定<br>奈良県地域交通改善協議会 | 奈良交通において、引き続き8つの経路検索サイトとグーグルマップでの検索に対応。<br>市町村が運行するコミュニティバスの運行情報等を電子化し経路検索サイトに掲載する事業について、翌年度予算を確保。市町村へ情報提供するとともに意向確認を実施。        |            |
|   | 運輸事業振興助成交付金                              | 公益社団法人奈良県バス協会において、桜井・宇陀周遊ガイドマップの多言語版データを新たに作成。また、奈良県乗合バス路線図、飛鳥周遊ガイドマップ、斑鳩周遊ガイドマップ、桜井・宇陀周遊ガイドマップについてもデータを更新。さらに、各ガイドマップの日本語版を増刷。 | 産業振興総合センター |
| 高齢者の運転免許の返納に関する取組の実施                            | 第10次奈良県交通安全計画                            | 「第11次奈良県交通安全計画（令和3年度～令和7年度）」に基づき、高齢者運転免許自主返納等支援事業（タクシー・バス乗車運賃の割引、商品・施設入場料・飲食代等の割引等）を実施。新たに十津川村（1月）が事業に参加（令和3年高齢者免許返納者数：5,913人）。 | 警察本部       |

（5）市町村との連携・協働

| 計画記載事項  | 枠組み・事業                       | 施策の実施状況  | 担当課           |
|---|------------------------------|--|---------------|
| 今後の本県の公共交通を支えるため、『奈良モデル』の方式により、奈良県地域交通改善協議会において、県、市町村、交通事業者、住民代表等と連携・協働を図りながら移動ニーズに応じた交通サービスを実現 | 奈良県地域交通改善協議会<br>公共交通基本計画推進事業 | 奈良県地域交通改善協議会を以下の通り開催し、PDCAサイクルによる定期的検証を実施。<br>・路線別検討会議 17回<br>また、令和4年度のエリア公共交通検討会議の立ち上げに向けて、天理桜井線においては多様な関係者参画 | リニア推進・地域交通対策課 |



|  |                    |   |  |
|--|--------------------|---|--|
|  |                    | のもと、公共交通全体の維持充実に向けた協議を実施。(令和4年2月)                   |  |
| 市町村が実施するコミュニティバス等の運行について、県は市町村の地域公共交通活性化協議会や地域公共交通会議に助言する立場として参画しているとともに、市町村の地域公共交通に係る計画策定等への支援を実施しているところであり、「まちづくりに関する連携協定」の取組と連携を図りながら、引き続き、市町村に対する支援を行う | 公共交通基本計画推進事業       | 市町村等が設置している28の協議会等に延べ75回出席(書面開催を含む)し、助言等を実施。        |  |
|  | 安心して暮らせる地域公共交通確保事業 | 宇陀市が地域住民に委託して行った市町村有償運送事業の実証運行等、15市町村・協議会に対し、支援を実施。 |  |

#### (6) 県民等とのコミュニケーション

| 計画記載事項  | 枠組み・事業                       | 施策の実施状況<br>(令和3年度)                        | 担当課               |
|---|------------------------------|---|-------------------|
| 奈良県地域交通改善協議会に係る協議・ワークショップにおける住民代表の参画                          | 奈良県地域交通改善協議会<br>公共交通基本計画推進事業 | 奈良県地域交通改善協議会において、住民代表として奈良県自治連合会が委員として参画。 | リニア推進・<br>地域交通対策課 |
| 県が参画している市町村の地域公共交通活性化協議会や地域公共交通会議のメンバーである住民代表からの意見・アイデア等の吸い上げ | 公共交通基本計画推進事業                 | 市町村等が設置している全34の協議会等の全てにおいて住民代表が委員として参画。   |                   |
| ウェブや広報誌等を用いた情報発信及び県民(サポーター)に対する定期的なアンケート                      | 県民Webアンケート事業                 | 「県内の公共交通に対する満足度に関するアンケート」を県民Webアンケートにて実施。 | 広報広聴課             |

#### (7) 災害等緊急時の対応

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                | 施策の実施状況<br>(令和3年度)   | 担当課               |
|--|-----------------------|--|-------------------|
| 『有事』における移動ニーズに応じた交通サービスを実現するため、従前から、「災害対策基本法」に基づく『奈良県地域防災計画』では指定地方公共機関等である西日本旅客鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社による緊急輸送が定められており、万が一に備え引き続き有事の際の県民の移動を確保 | 奈良県公共交通基本計画推進事業       | 安心して県内の公共交通機関を利用できるよう、公共交通事業者において、新型コロナウイルスの感染防止対策に係る取組を実施。<br>新型コロナウイルス感染症の拡大防止や、収益性の向上に資する取組を実施する交通事業者に対し支援。 | リニア推進・<br>地域交通対策課 |
|  | 奈良県地域防災計画<br>災害対応連携事業 | 奈良県ライフライン情報共有発信訓練を実施し(令和3年7月)、実際の災害に備え連絡手段を再確認。  | 防災統括室             |

(8) 交通安全の取組との連携

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                    | 施策の実施状況<br>(令和3年度)   | 担当課                            |
|--|---|--|--------------------------------|
| <p>県では、「交通安全対策基本法」に基づき、『奈良県交通安全計画』を定め、交通安全に係る取組を進めている。特に、徒歩空間の安全確保については、『奈良県安心歩行空間整備方針』に基づき、歩道の整備等を行っており、引き続き、これらの取組とも連携し、『移動ニーズに応じた交通サービスの実現』に向けた取組を進める</p> | <p>奈良県地域交通改善協議会<br/>公共交通基本計画<br/>推進事業</p> | <p>奈良県地域交通改善協議会において、奈良県公安委員会（警察本部）が委員として参画。</p>  | <p>リニア推進・<br/>地域交通対策課</p>      |
|  | <p>交通安全対策<br/>推進事業</p>                    | <p>「第11次奈良県交通安全計画（令和3年度～令和7年度）」で定める目標のうち<br/>①令和7年までに交通事故死者数を限りなくゼロに近づける（20人以下を目標）<br/>②令和7年までに重傷者数を320人以下に減少させる。死者数の減少につなげるため、命に関わり優先度が高い重傷者数の減少を目標とする<br/>について、令和3年の死者数が39人、重傷者数が444人となり、目標を達成することはできなかった。</p> | <p>安全・安心<br/>まちづくり<br/>推進課</p> |

## 2. 『取組内容を今後新たに検討するもの』

新たに検討するものについては、具体的な取組時期などが現時点では不明であるものや、コンセプトに留まっており具体的な取組手法が明確でなく熟度が十分でないもの、または県民のコンセンサスが必ずしも得られていないものなど、さまざまであるが、以下のコンセプトとの連携も視野に入れた検討を行うこととする。

### (1) まちづくりや保健、医療、福祉、教育、観光、産業等に係る施策との連携 ＜まちづくり＞

| 計画記載事項                                 | 枠組み・事業  | 施策の実施状況  | 担当課                   |
|--|---|--|-----------------------|
| リニア中央新幹線『奈良市附近駅』の周辺のまちづくり              | リニア中央新幹線調査検討事業  | 『奈良市附近』の駅位置の早期確定等について国等への要望活動等を実施するとともに、JR東海から協力を求められる地方公共団体としての役割等を果たすため、リニア中央新幹線の整備推進等に向けた検討を実施。 | リニア推進・地域交通対策課         |
| 『まちづくりに関する連携協定』を新たに締結した市町村とのまちづくりの検討   | 市町村とのまちづくり連携推進事業  | 『まちづくりに関する連携協定』を新たに締結する予定の市町村とまちづくりについての検討を実施。   | まちづくり連携推進課<br>南部東部振興課 |
| 近鉄大和西大寺駅のターミナル化のための近鉄大和西大寺～近鉄奈良間の輸送の改善 | 平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業<br>大和西大寺駅周辺及び同駅以東における近鉄奈良線沿線地域のまちづくりに関する連携協定 | 大和西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設の実現に向けて、奈良県・奈良市・近鉄の3者で協議を実施。  | まちづくりプロジェクト推進課        |

### ＜医療＞

| 計画記載事項                         | 枠組み・事業              | 施策の実施状況  | 担当課       |
|--------------------------------|---------------------|--|-----------|
| 西和医療センター整備基本計画の策定と具体化に向けた整備の検討 | 新西和医療センター整備基本計画策定事業 | 令和3年度は、基本構想策定に向け、これまでの検討を踏まえ、部門別機能の検討や収支シミュレーションを検討しました。また、病院機構や地域の関係者等と意見交換等を行った。 | 病院マネジメント課 |

### ＜教育・文化＞

| 計画記載事項                      | 枠組み・事業        | 施策の実施状況   | 担当課     |
|-----------------------------|---------------|---|---------|
| 学校の統合等が生じた場合、集約した学校への移手段の検討 | 県立高等学校適正化推進事業 | 奈良商工、高円芸術、商業、奈良南高校の開校及び榛生昇陽高校専攻科の開設（令和3年4月）。<br>宇陀高校の開校及び奈良南高校専攻科の開設準備。 | 教育政策推進課 |

<福祉・保健>

| 計画記載事項                              | 枠組み・事業         | 施策の実施状況   | 担当課           |
|-------------------------------------|----------------|---|---------------|
| 外出促進・徒歩の促進等を目的とした公共交通の利用等による健康増進の取組 | 健康ステーション設置促進事業 | 「おでかけ健康法」の普及・実践の場として、引き続き、県営の橿原、王寺健康ステーションを運営。また、市町村営の健康ステーションの運営及び設置に対して支援を実施（3市1村）。   | 健康推進課         |
|                                     | 奈良県地域公共交通網形成計画 | 奈良交通において、高齢者向け割引パス「奈良交通ゴールドパス」の販売を継続。   | リニア推進・地域交通対策課 |
| 恒常的に通院を要する障害者が通院できる送迎バス等の検討         | 市町村地域生活支援事業    | 透析のため恒常的に通院を必要とする方々を対象として行った通院に関する移動実態等の調査結果を踏まえ、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業を活用した「恒常的通院支援」を実施。 | 障害福祉課         |

<観光>

| 計画記載事項             | 枠組み・事業                      | 施策の実施状況                             | 担当課           |
|--------------------|-----------------------------|-------------------------------------|---------------|
| 県内の観光地を回る広域周遊バスの整備 | 新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金       | 十津川村が「八木新宮特急バス」のキャッシュバックキャンペーン等を実施。 | リニア推進・地域交通対策課 |
| 神社、寺院の参道の移動手段の改善   | 桜井市大神神社参道周辺地区のまちづくりに関する基本協定 | 桜井市において、大神神社参道の交通サービスのあり方を検討。       | まちづくり連携推進課    |

<公共施設の再配置>

| 計画記載事項                  | 枠組み・事業            | 施策の実施状況  | 担当課  |
|-------------------------|-------------------|--|--|
| 南部地域の県有施設の再配置に伴う移動手段の検討 | 県庁舎系施設南部地域再配置整備事業 | ○県庁舎系施設南部地域再配置整備事業<br>旧五條高校跡地を活用した公共施設の再配置について、「県庁舎系施設南部地域再配置計画」（平成28年11月）に基づき、五條市において新庁舎建設工事を推進し、令和3年8月竣工（県は負担金を支出）。令和3年11月五條市役所開庁、同年12月県五條総合庁舎開庁。<br><br>○大淀病院跡地<br>大淀病院跡地については、大淀町にて財政計画の見直しの中で方向性を検討中。 | ファシリティマネジメント室<br><br>まちづくり連携推進課<br><br>リニア推進・地域交通対策課 |

(2) 県によるタクシー事業者、運転代行事業者、レンタカー事業者等との更なる協働のあり方

| 計画記載事項  | 枠組み・事業           | 施策の実施状況   | 担当課           |
|---|------------------|---|---------------|
| 県民や観光客のさまざまな移動ニーズに対応した、バラエティ豊かな交通サービスを実現するため、タクシー事業者、運転代行事業者、レンタカー事業者等との協働に引き続き取り組むとともに、今後は協働の枠組みのあり方について検討 | 外国人観光客受入環境整備促進事業 | 県内のタクシーサービスに関する調査を検討。   | リニア推進・地域交通対策課 |
|   | 奈良県地域交通改善協議会     | 警察本部と合同で自動車運転代行業に関する講習会を2回開催（令和3年11月）し、関係法令の遵守及び利用者保護について研修を実施。 |               |

(3) 無人化された鉄道駅の再活性化

| 計画記載事項   | 枠組み・事業   | 施策の実施状況   | 担当課           |
|--|--|---|---------------|
| 鉄道駅及びその周辺のまちづくり及び地域の活性化のため、鉄道事業者と地域との連携・協働に係る県の具体的な関与・方策のあり方について検討 | 御所市御所中心市街地地区のまちづくりに関する基本協定<br>御所市中心市街地地区のまちづくりに関する連携協定 | まちづくり基本計画の策定に向けて、御所市と協議を実施。近鉄御所駅周辺地区の整備に関する事業について検討。                                | 住まいまちづくり課     |
|  | 公共交通基本計画推進事業   | コロナ禍の状況を見極めつつ、和歌山線及び桜井線の活性化に向け、市町村と鉄道事業者を含む協議会の立ち上げについて検討を実施。また、無人駅を研修会・勉強会での活用を検討。 | リニア推進・地域交通対策課 |

(4) 新たな交通サービスの実現に向けて

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                   | 施策の実施状況  | 担当課           |
|--|--------------------------|--|---------------|
| 例えば、繁忙期の観光地のため、バス事業者による臨時バスの運行のほか、SNS等で利用者や運行者を募り、輸送サービスを提供する体制の構築や、登山客が下山した際に、登山開始した地点へ移動する輸送サービスなど、さまざまな交通サービスが考えられる。また、移動というものを広くとらえると、自転車を活用したものや、高齢者等のニーズに対応し、坂道の徒歩を補助するためのゴンドラを使ったものなどの交通サービスも考えられる。更に、災害等の緊急時に、現行の指定地方公共機関等の鉄道事業者やバス事業者のみでは対応に限界がある可能性がある。このため、これらの交通サービスの実現やそのサービス構築の方策等について検討 | 奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定 | 奈良交通において臨時バスを延べ約3.4万便運行。   | リニア推進・地域交通対策課 |
|  | 自転車利用促進事業                | 京奈和自転車道サイクリングマップの改訂版を作成。「サイクリストにやさしい駐車場」認定制度の開始（令和3年4月7日）。公式アカウント「サイクルフォトシェア in 奈良」を開設（令和3年10月）。 | 道路建設課         |
|  | 奈良県地域防災計画<br>災害対応連携事業    | 奈良県ライフライン情報共有発信訓練を実施し（令和3年7月）、実際の災害に備え連絡手段を再確認。  | 防災統括室         |
|  | 市町村とのまちづくり連携推進事業         | 桜井市長谷寺門前町周辺地区まちづくり基本計画に基づき、県は長谷寺門前町周辺地区における移動手段の検討に対し支援を実施。                                      | まちづくり連携推進課    |

|  |                              |                               |       |
|--|------------------------------|-------------------------------|-------|
|  | モビリティによる公園利用者の周遊性の向上に資する社会実験 | 奈良公園での移動円滑化等に資するモビリティ社会実験を実施。 | 奈良公園室 |
|--|------------------------------|-------------------------------|-------|

(5) 働く場としての交通事業者のあり方

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                                  | 施策の実施状況  | 担当課                             |
|--|---|--|---------------------------------|
| 国の検討の動きを踏まえつつ、県内の交通事業に従事する者の育成のあり方について交通事業者と連携しつつ検討。また、交通事業者における雇用の確保のあり方についても検討 | 運輸事業振興助成交付金<br>奈良県と奈良交通株式会社との協働連携に関する協定 | 公益社団法人奈良県バス協会による高校2年生を対象としたバス運転士等のキャリアパスガイドの更新及び県内全高校への配布（令和4年2月）に対して支援を実施。<br>さらに協定に基づき、奈良交通において、ステップアップドライバー制度（高校卒業者等を正社員として採用し、現業員として旅客案内業務等に従事した上で会社の負担で大型二種免許を取得し、バス運転士を養成する制度）及びキャリアアップドライバー制度（大学卒業者等を正社員として採用し、会社の負担で大型二種免許を取得し、バス運転手を養成する制度）を継続。 | リニア推進・地域交通対策課<br><br>産業振興総合センター |
|  | 奈良県地域公共交通網形成計画                          | バスの生産性向上と物流の効率化による地域住民の生活サービスを高める取組として、奈良交通及びヤマト運輸において、天川地域及び奥宇陀地域における貨客混載を継続して実施。また、新たな取組を喚起するため、研修会にて市町村担当者と物流事業者のマッチングを実施。  | リニア推進・地域交通対策課                   |

(6) 財政支出のあり方

| 計画記載事項  | 枠組み・事業 | 施策の実施状況  | 担当課           |
|---|--------|--|---------------|
| 『クロスセクターベネフィット』という概念を踏まえ、公共交通に係る財政支出のあり方について、「一般均衡」的な考え方のもと、他の行政分野の財政支出も考慮した上で最適な財政支出のあり方について検討 |        | 公共交通に係る財政支出のあり方に関する調査・検討に向け、『クロスセクターベネフィット』について有識者から意見を聴取するとともに、市町村向け研修会を開催。来年度の試算路線選定に向けた、市町村への意向調査を実施。 | リニア推進・地域交通対策課 |

(7) 県職員はじめ公共交通に関わる人材の育成

| 計画記載事項   | 枠組み・事業                   | 施策の実施状況  | 担当課                       |
|--|--------------------------|--|---------------------------|
| <p>県の他の行政分野の取組も把握しながら、県の交通行政を担う行政職員や県民、民間事業者などを養成する人材の育成のあり方について検討</p> | <p>公共交通基本計画<br/>推進事業</p> | <p>「奈良県地域公共交通人材育成研修」を継続して実施（令和3年5月、12月、3月）。例年の研修に加え、「公共交通担当職員の知識の継承」に関する研修を年度末に実施。</p> | <p>リニア推進・<br/>地域交通対策課</p> |